

People's Living Lab 促進会議
万博会場で実現したい「未来社会（技術・サービス）」
アイデア提案

提案集

【（3）移動・モビリティ】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

（2020年3月31日時点）

本提案集について

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、多様な企業による「万博という『特別な街』で出来る実証実験」への参加促進を図るため、People's Living Lab (PLL) 促進会議を開催し、2025年の万博会場等で実装あるいは実証する「未来社会（SDGs 達成 + Beyond、Society 5.0 等の実現）」のアイデアについて広く提案を募集致しました。

本提案集は、その提案内容を取りまとめたものです。

なお、掲載されている提案内容は、各提案法人・団体の責任の下で作成されたものであり当該法人・団体に権利が帰属します。当協会は、個別の提案内容についての正確性・有効性・完全性等について一切保証するものではありません。

本報告書のお取り扱いについては、その旨ご留意ください。

(禁無断転載)

目 次

No.	中項目	ページ
①	会場内外移動の最適化（MaaS）	1
②	モビリティ（陸・海・空）	45
③	会場内移動支援、アバター	113
④	モビリティ会場インフラ	131
⑤	次世代物流（陸・海・空）	141
⑥	その他	155

※各中項目のページは、それぞれの中項目の最初（最も番号が小さいID）の提案書のページになります。

※中項目名は、各中項目の目次のページにリンクしています。

(3) 移動・モビリティ：①会場内外移動の最適化（MaaS）

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
1	42114	非公表	Via Mobility の技術を活用したオンデマンド乗合移動サービス	1
2	42175	非公表	自動車導線のコントロール実証実験	2
3	42285	京都交通信販株式会社	スマホを活用した電子タクシーチケットの発展的運用	3
4	42323	Kansai Mobility Origin (KMO)	パーク&シップ&キックボード	5
5	42355	非公表	アクセスポイントと会場間のプレミアムシャトルバスサービス	6
6	42376	株式会社 IHI	路車協調システムを活用した自動運転サービス	7
7	42393	非公表	混雑を回避し、時間価値を最大化する「万博 MaaS」	8
8	42425	非公表	デジタル地域通貨の創造、令和版「楽市楽座」と三方よしの実現	9
9	42439	TIS 株式会社	進化する万博会場を実現する SmartMaaS (仮)	10
10	42473	非公表	大阪ベイエリアにおけるモビリティサービス構想	12
11	42480	非公表	大阪ベイエリアにおけるモビリティ充電サービス構想	13
12	42548	非公表	24 時間 365 日の MaaS が あなたのまちにも	14
13	42554	NTT グループ	【NTTG 詳細版】③-1 出発前～来場後の移動時間最適化	15
14	42601	株式会社竹中工務店	万博会場建設時のヒト移動・モノ搬送を最適化する「建設 MaaS」	17
15	42629	株式会社 KEN OKUYAMA DESIGN	2050 夢洲未来図	19
16	42681	株式会社スマイルイービークル	特定エリア向け「Last Mile e-Mobility Service」	20
17	42712	ジョルダン株式会社	大阪・関西万博案内	22
18	42804	損害保険ジャパン日本興亜	『会場内におけるスマートグラスの活用』	23
19	42892	けいはんなリサーチコンプレックス・スマートステーションプロジェクト	ダイナミック・フロアディスプレイによる混雑の緩和と自然な誘導	25

20	42944	非公表	万博会場へのアクセス支援と会場内移動支援	26
21	42946	関西 MaaS 検討会	万博 MaaS～万博プラスワン(万博と関西全体への経済波及効果促進)～	27
22	43030	非公表	次世代モビリティにかかる大阪都市型 MaaS の導入	29
23	43044	非公表	会場来場者にむけた次世代モビリティサービスの活用	30
24	43085	非公表	移動を快適で楽しいものにするための情報配信プランニングツール	31
25	43092	SB ドライブ株式会社	自動運転を活用した万博会場内外での新しい移動のご提案	32
26	43152	J T Bグループ（株式会社 J T B、株式会社 J T Bコミュニケーションデザイン）	観光 I C Tを活用した、未来型チケットマネジメントの共創	34
27	43182	非公表	先進的駐車場サービスによるモビリティ最適化	35
28	43187	万博みらい研究会	万博アプリによるシームレスでストレスのない移動の実現	36
29	43234	非公表	混雑予測によりストレスフリーな移動を提案（世界初技術）	37
30	43261	日本ユニシス・ETC-MS	万博会場および周辺での TDM:交通需要マネジメント	38
31	43270	住友電気工業株式会社	クルマもM a a Sで来場楽々、会場外でも『待ち時間ゼロ』へ！	39
32	43290	非公表	手間・ストレスなく大阪万博をライトに楽しめる AI ガイド	41
33	43293	非公表	地域活性化とニュータウン居住者の移動自由化	42
34	43302	非公表	デジタルチケット・地域通貨を組み込んだ広域観光 MaaS	43
35	43361	オリックス不動産	AI を活用した道案内、予約サービス	44

(3) 移動・モビリティ：②モビリティ（陸・海・空）

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
36	39960	ウォーターワールドに LOVE	ウォーターワールドに LOVE	45
37	42094	非公表	電動航空機によるモビリティサービス	46
38	42122	非公表	すべての人の移動を楽しくスマートに	47
39	42153	非公表	都市交通の要素を持つ高所移動観覧施設としてのロープウェイ	48
40	42156	非公表	「エコライド」（省エネ型交通システム）を利用した会場内輸送	49
41	42159	非公表	万博来場客輸送用の自動運転バス導入	50
42	42212	非公表	フロート・ベンチ	51
43	42274	三井物産株式会社	水都大阪に相応しい自律型水上輸送システムの実装	52
44	42288	非公表	パーソナルモビリティ	53
45	42354	非公表	エデュテインメント体験型自動運転モビリティサービス	54
46	42363	非公表	本会場と万博記念公園を結ぶエデュテインメント型有人ドローン	55
47	42440	非公表	燃料電池船による水上交通ソリューション提供	56
48	42465	未来の水上モビリティ実現コンソーシアム	免許もいらず快適！スマートでスモールな水上モビリティ	57
49	42540	非公表	水素燃料電池完全ゼロエミッションフェリーの運航実証	58
50	42542	非公表	次世代型バーチャルレール路面電車による島内外輸送	60
51	42543	非公表	完全ゼロエミッションフェリーの自動運航実証試験	61
52	42557	e5Lab OSAKA Project	次世代型モビリティを用いたスマートシティプロジェクト	63
53	42561	空飛ぶクルマ大阪 Project	空飛ぶクルマのショールーム	64
54	42568	関西電力株式会社	自動運転モビリティによる移動サービス	66

55	42570	非公表	海上を会場へ！	67
56	42587	エアモビリティ株式会社	次世代アーバンモビリティ「空飛ぶクルマ」の試行サービス実施	68
57	42634	チャンネルマーク株式会社	水素燃料電池船で万博会場へのモビリティ化	69
58	42684	株式会社 IHI	非接触給電による完全無人の「いつでも使える」モビリティ	70
59	42703	非公表	eVTOL 機材を用いた Urban Air Mobility(UAM)の実装	71
60	42728	非公表	未来都市における空の次世代インフラ	72
61	42778	一般財団法人大阪科学技術センター	サステナブル自動運転ロードトレイン	73
62	42795	非公表	セミパブリックな空間を生み出す次世代 AR 移動空間	74
63	42802	非公表	IoT 制御型電動マイクロモビリティによる 2 次交通インフラ提案	75
64	42812	非公表	Lv.4 自動運転車による移動サービス	76
65	42815	吉本興業ホールディングス株式会社	公共交通機関のエンターテインメント化	77
66	42824	吉本興業ホールディングス株式会社	自動運転車での移動時間提案	78
67	42835	株式会社 榊原鋳金	e V T O L の機体開発	79
68	42839	スカイリンクテクノロジーズ株式会社	空飛ぶクルマによる日本文化の体験	80
69	42881	非公表	2025 年大阪万博で、空飛ぶクルマを見る、乗る、飛ばす！	81
70	42905	非公表	シームレスパーソナルモビリティ	82
71	42977	非公表	大阪ベイエリアの新たな交通インフラ	83
72	43025	非公表	水素船など新輸送システムの構築・ネットワーク化	84
73	43082	都市型自動運転船コンソシアム	都市型自動運転船の段階的開発と事業創出について	85
74	43102	非公表	一人乗り自動運転モビリティによる安心で快適な移動	87
75	43161	大日本印刷株式会社	自然エネルギーで完全自立走行が可能な狭域モビリティ・サービス	88

76	43164	非公表	次世代マイクロモビリティサービス	89
77	43169	非公表	各 UAM メーカーのハンドリング、機体整備、オペレーションを実施	90
78	43174	株式会社稲治造園工務所	【牡蠣船】会場と会場外をつなぐおもてなし船	91
79	43210	非公表	自動運転 EV マイクロモビリティによる自由で便利な移動の提供	92
80	43221	非公表	人に合わせて移動・変形・拡張する空間	93
81	43222	パナソニック株式会社	ロボティクスモビリティ 移動サービス&歩行する搭乗型ロボット	94
82	43227	無人運航船検討有志連合	無人運航船をインフラとした都市モビリティ・サービスの提供	95
83	43262	ケイズ技研株式会社	移動制約者も乗用可の、転倒抑制機構付き電動アシスト三輪自転車	97
84	43274	非公表	時を駆け抜ける自動モビリティ×VR歴史体験	99
85	43297	株式会社ティアフォー	自動運転モビリティと共存する、すべての人が輝く空間の創出	100
86	43325	株式会社 LUUP	会場の内の電動キックボードによる自動走行。	102
87	43344	丸紅エアロスペース、LIFT AIRCRAFT（米）他で構成するコンソーシアム	空中散歩 "Walk-in-the-Air" by LIFT AIRCRAFT	103
88	43364	MuuN 株式会社	第三の交通システム(Third Transfer System)	104
89	43365	非公表	パーソナルシャトルバス D キューブ	106
90	47944	下町「空飛ぶクルマ」実現コンソーシアム	下町「空飛ぶクルマ」実現プロジェクト	107
91	48341	SORA	SORA をもっと身近に、自由に、楽しく！	109
92	48472	非公表	水素燃料電池船と関西観光資源の活用	111
93	48671	株式会社リューテック	運河を航行する船への走行中給電	112

(3) 移動・モビリティ：③会場内移動支援、アバター

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
94	42457	Guide Cane Project（法人化前団体）	車輪付き杖型ガイドナビを用いた視覚障がい者の単独歩行支援	113
95	42562	関西電力株式会社	A R・VR 技術を用いた会場案内	115
96	42592	任意団体 SensinGood Lab.	「あしらせ」視覚障がい者向け歩行支援センスウェア	116
97	42719	ジョルダン株式会社	次世代型経路支援	118
98	42806	非公表	お子様連れも Welcome なベビーカー移動システムの提案	119
99	42873	ミズノ株式会社	身体能力拡張・覚醒ギア&サービス提供と、活気に満ちた社会創出	120
100	43106	RT.ワークス株式会社	歩行アシストロボットで来場者の歩行を促進。健康になる万博へ	121
101	43249	錦城護謄株式会社	視覚障がい者誘導マットを使用して動的情報を出す床	123
102	43284	三精テクノロジーズ株式会社	人にやさしい移動手段	125
103	43359	株式会社 toraru	世界中どこからでも接続できる万博	126
104	43382	株式会社プロアシスト	自動運転機能付き貸し出し用電動車椅子	127
105	43384	株式会社プロアシスト	移動中にぶつからない、経路を外れない社会	128
106	48799	非公表	スマートグラスによる AR 会場案内・誘導	129
107	48801	非公表	ロボットを活用したユニバーサルツーリズムの促進	130

(3) 移動・モビリティ：④モビリティ会場インフラ

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
108	42477	株式会社 IHI	スマートパーキング	131
109	42536	大林組グループ	安全・快適な移動を実現する『スマートコネクティッドロード』	132
110	42616	積水化学グループ	高耐久まくらぎ（合成木材）	134
111	42916	非公表	スマート管理のためのロボット導入	135
112	42954	株式会社オービス総研	駐車場の自動駐車・配車システム	136
113	43049	非公表	安全・安心の自動運転社会の実現（オートバレーパーキング）	138
114	43337	非公表	人にやさしいフレンドリーロボパーキング	139
115	43347	三精テクノロジーズ株式会社	ドローン等各種飛行体 格納管理駐機場	140

(3) 移動・モビリティ：⑤次世代物流（陸・海・空）

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
116	42417	非公表	社会における自動配送機器の可能性	141
117	42571	関西電力株式会社	ドローン・クローラを活用した自動運搬サービス	142
118	42826	株式会社 IHI	無人運転トラックによる重量物搬送	143
119	42913	株式会社ロボリューション	24 時間運用可能なロボット & モビリティによる移動ソリューション	144
120	42975	大日本印刷株式会社	自走式クロックサービス(デジタルキー制御)	145
121	42980	株式会社 IHI	ラストワンマイル対応モビリティ機器	147
122	43022	非公表	パワースーツを利用し働く人が輝く未来社会の働き方デザイン	148
123	43040	株式会社 IHI	トラックへの自動ローディング／アンローディング機器	149
124	43144	株式会社 デナリパム	会場荷物配送を最適化する自動配送マイクロモビリティ	150
125	43277	非公表	万博施設自動清掃	152
126	43314	非公表	会場内外の物流・店舗自動化	153
127	43339	非公表	安心・安全な MaaS 実現に向けた支援	154

(3) 移動・モビリティ：⑥その他

No.	提案 ID	提案法人・団体名	提案名	ページ
128	39332	ワーケーション・コンソーシアム・ジャパン	ワーケーション・ビークル	155
129	40026	株式会社ミクウェア	BeatMap®	156
130	42618	積水化学グループ	軽量・高意匠シート	157
131	42632	慶應義塾大学 SFC 研究所（ソーシャル・ファブ리케이션・ラボ）＋大和ハウス工業株式会社＋ファブ地球社会コンソーシアム	パーソナルモビリティと一体化した新しい『玄関のない家』	158
132	43175	株式会社地域未来研究所	健康被害を回避し、脱炭素化を目指す未来のモビリティ像の提案	160
133	48736	沖縄奄美クルーズ事業開発合同会社	ウェルネスパビリオンとしてのクルーズ客船	162

【42114】 Via Mobility の技術を活用したオンデマンド乗合移動サービス

提案者情報	
提案 ID	42114
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	Via Mobility の技術を活用したオンデマンド乗合移動サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	オンデマンド型乗合移動サービス
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42175】 自動車導線のコントロール実証実験

提案者情報	
提案 ID	42175
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自動車導線のコントロール実証実験
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場周辺の交通量最適化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42285】 スマホを活用した電子タクシーチケットの発展的運用

提案者情報	
提案 ID	42285
単独法人の提案法人名	京都交通信販株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	スマホを活用した電子タクシーチケットの発展的運用
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	M a a S への支援の輪の拡大
提案のポイント	弊社が開発した電子タクシーチケットは乗車情報（利用者、利用日時、乗降地、料金等）を確実に記録できる、日本で唯一の第三者払いのシステムです。この仕組みを使って、会場への、あるいは会場からの移動手段であるタクシーの無料化を実現します。また、閉会後も移動困難者を救うためのタクシー料金上乗せ加算を可能にし、SDGs 社会の実現を目指します。これによって、業界全体の発展に貢献してまいります。
提案概要	「紙のタクシーチケット」は乗客本人ではなく、第三者が支払う方法として広く浸透しています。弊社は、配車アプリの導入が進み車載端末の搭載が進むにつれて、「電子的なチケット」の利用可能性が広がりつつある現状を踏まえ、「スマホを活用した電子タクシーチケット」（以下電子タクシーチケットという）の仕組みを開発しました。 電子タクシーチケットでは、タクシー乗降時の情報（利用者、利用日時、乗降地、料金等）を瞬時に把握でき、データとして保存できます。この機能を活用すれば、以下のようなかつてないサービスが開発できます。 第一に、「無料タクシー」です。万博会場への、また万博会場からの移動手段として、自治体やスポンサー・デジタルサイネージ企業の費用負担によって、区間を限定した無料タクシーを提供すれば渋滞緩和や駐車場不足の解消に役立ちます。利用者にとっては、自家用車を使用せずに会場へ行けることから、会場での飲酒も可能となります。 第二に、ライドシェアサービスの運用です。事前確定運賃サービス機能を活用することで予約・乗車・決済を一つのサービスで完結させることが可能です。 第三に、第三者払方式による「移動困難者を救うタクシー料金上乗せ加算」の開発や制度見直しです。現状では身障者等に対する割引制度はありますが、乗務員にとっては、乗降時の介助等負担が増す割に収入減となり、場合によっては乗車拒否につながるなど社会問題となっています。電子タクシーチケットの仕組みを使って、自治体やスポンサー企業の費用負担で「移動困難者を救うタクシー料

	金上乗せ加算」の仕組みを開発すれば、移動の不平等をなくすることができます。タクシー会社にとっては、移動困難者を乗せることで収入が増えればバリアフリー対応車種の導入につながります。 さらに、この仕組みはタクシーに限らず第三者払いによる物販や飲食等への展開も可能です。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	42285_1_⑧-1 【⑤】に関する資料.pdf
その他の資料	42285_2_⑧-2 その他の資料.pdf

【42323】 パーク&シップ&キックボード

提案者情報	
提案 ID	42323
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	Kansai Mobility Origin（KMO）
代表法人名	株式会社スマートバリュー
構成団体名（法人名等）	akippa 株式会社 株式会社 Luup

提案内容	
提案名	パーク&シップ&キックボード
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	MaaS
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42355】 アクセスポイントと会場間のプレミアムシャトルバスサービス

提案者情報	
提案 ID	42355
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	アクセスポイントと会場間のプレミアムシャトルバスサービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場へのアクセス
提案のポイント	環境負荷の低い EV バスを活用したプレミアム移動サービスとして、主にインバウンド富裕層向けに提供し、利便性、来場満足度の向上を図る。
提案概要	周辺主要アクセスポイント（空港・駅）から夢洲会場へのアクセス用に、通常のシャトルバスサービスとは別に、主にインバウンド向けを想定しプレミアムチェックインサービスを提供するもの。通常のバスと異なり快適性の高い EV バス車両を使用、車内では利用者に対して映像等による万博会場のガイダンス・注意事項等のレクチャーを提供。通常の駐車場とは別の会場内エントランスまで送迎し、入場時の混雑を避けスムーズに会場にチェックインできるサービスを付加する。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42376】 路車協調システムを活用した自動運転サービス

提案者情報	
提案 ID	42376
単独法人の提案法人名	株式会社 IHI
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	路車協調システムを活用した自動運転サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	MaaS
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42393】 混雑を回避し、時間価値を最大化する「万博 MaaS」

提案者情報	
提案 ID	42393
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	混雑を回避し、時間価値を最大化する「万博 MaaS」
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化（M a a S）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42425】 デジタル地域通貨の創造、令和版「楽市楽座」と三方よしの実現

提案者情報	
提案 ID	42425
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	デジタル地域通貨の創造、令和版「楽市楽座」と三方よしの実現
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	ブロックチェーンと新移動経済
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42439】 進化する万博会場を実現する SmartMaaS（仮）

提案者情報	
提案 ID	42439
単独法人の提案法人名	TIS 株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	進化する万博会場を実現する SmartMaaS（仮）
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内移動、会場への移動
提案のポイント	万博開催中は、万博会場内はもちろん、大阪市内から万博会場へ、あるいは、日本全国から大阪へと大きな人の異動が起こります。 SmartMaaS では、万博会場に関連したヒトの移動を総合的に把握し、乗り物の運行頻度やキャパシティを変更することで、例えば、特定の箇所の混雑を改善したり、各個人の移動時間の短縮を実現するなど、あたかも万博会場自体が進化することを狙います。
提案概要	SmartMaaS は、「電子チケット発行」、「チケット利用者の行動分析」、「移動体管理」から構成されます。 まず、「電子チケット発行」では、万博会場内の乗り物だけでなく、近畿圏内における万博会場までの鉄道やバスなどの公共交通機関、タクシーといった交通手段までを共通で利用できる電子チケットを発行します。 この電子チケットの購買に関しては、海外からの来訪者も多く含まれることも考慮し、様々な決済手段に対応致します。 次に、「チケット利用者の行動分析」では、管理サーバに情報が収集された電子チケットの利用状況（利用時間、利用箇所）を、万博に関連した顧客の移動としてまず、可視化します。また、利用状況は各個人ごとに記録されることから、各個人の大きな動線を把握することができます。加えて、この動線と、別途、会場内に設置したカメラにより把握した混雑状況を総合し、統計的な処理や AI を用いた分析を行うことにより、乗り物の運行頻度や輸送量との相関を抽出できるのではないかと予想しております。 これらの結果をもとに、「移動体管理」として、乗り物の運行頻度や輸送量、停車駅、或いはタクシーやバスの配車などを変更することで、混雑状況を改善したり、移動時間の短縮を行えると考えております。

添付資料	
提案内容補足資料	42439_1_TIS_SmartMaaS.pdf

【42473】 大阪ベイエリアにおけるモビリティサービス構想

提案者情報	
提案 ID	42473
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	大阪ベイエリアにおけるモビリティサービス構想
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内外のモビリティ構想
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42480】 大阪ベイエリアにおけるモビリティ充電サービス構想

提案者情報	
提案 ID	42480
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	大阪ベイエリアにおけるモビリティ充電サービス構想
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	モビリティに関する充電構築
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42548】 24 時間 365 日の MaaS が あなたのまちにも

提案者情報	
提案 ID	42548
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	24 時間 365 日の MaaS が あなたのまちにも
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	MaaS PF と電力 PF の融合
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

提案者情報	
提案 ID	42554
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	NTT グループ
代表法人名	日本電信電話株式会社
構成団体名（法人名等）	NTT、NTT 西日本、NTT ドコモ、NTT コミュニケーションズ、NTT データ、NTT ファシリティーズ、NTT インフラネット、NTT アーバンソリューションズ、NTT アノードエナジー

提案内容	
提案名	【NTTG 詳細版】 ③-1 出発前～来場後の移動時間最適化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	「万博に行く」という行動のマエ（出発前）、ナカ（移動中）、アト（来場後）を一元サポートし、来場者に最適な手段やツールを提供。GPS や基地局、ドローン等の測位情報やパビリオンの混雑状況や人の動き/需要状況をリアルタイムに把握・分析し、移動手段の推奨などを行う。併せて、AI による近未来を予測し、最適周遊ルートの提示、待ち時間・体感待ち時間の軽減に繋げることで、ストレスフリーで快適な体験や空間を提供。
提案概要	2025 大阪万博での来場者は、約 20 万人/日以上になると予測されており、局所的な人の集中によって引き起こされる膨大な「待ち時間」を少しでも軽減することが、万博来場者の満足度を高める非常に重要な要素となる。多数のパビリオンをストレスなく見学してもらうために、モビリティを活用し、ヒトとモノを効率よく輸送・搬送すると共に、移動時間そのものを楽しむ仕掛けを組み込み、待ち時間を定量・定性の両面から軽減する取り組みを行う。 来場者へのタッチポイントは、「①出発前」「②移動中」「③来場後」という大きく 3 つのフェーズが存在しており、フェーズごとの（あるいはそれらをつなぐ）手段を提供する。 ①出発前 《施策例：最適周遊ルート案内》 万博内のパビリオンの混雑実績・当日の天気・来場数などをもとに、混雑状況の予見とリアルタイムな実態把握を掛け合わせて推奨ルートの選定・提示を行う（例えば、1 時間後、午前中、昼、夕方など、特定の時間に応じた混雑予想状況を表示） ②移動中 《施策例：水上自動運転/水上デマンド交通、自動運転/デマンドバス輸送、スモールモビリティ》 夢洲への流入道路は 2 つと限定的であるため、神戸空港や関西国際空港などから新たな航路（水上ルート）を作り、万博会場へのアクセス性の向上、ならび

	に、動態管理と連動した人流予測を実現。また、夢洲内については、デマンドバスやスモールモビリティを活用して、ラストワンマイルの輸送手段を提供する。 ③来場後 《施策例：サイネージ活用による誘導と混雑平準化、窓 AR、ドローンによるヒト/モノ輸送》 施設の壁面やモビリティの窓などを活用した情報/映像配信（Ex.パビリオン混雑状況の表示、イベント告知）の実現や、ドローンを活用した物販/搬送および写真撮影サービスの提供などにより、定量・定性の両面から待ち時間の緩和を実現する。
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	42554_1_図 【NTTG 詳細版】③出発前～来場後の移動時間最適化.pdf
その他の資料	—

【42601】 万博会場建設時のヒト移動・モノ搬送を最適化する「建設 MaaS」

提案者情報	
提案 ID	42601
単独法人の提案法人名	株式会社竹中工務店
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	万博会場建設時のヒト移動・モノ搬送を最適化する「建設 MaaS」
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場建設時移動・搬送等最適化
提案のポイント	会場建設中の夢洲へ往来、夢洲内を往来するヒト・モノ・そしてヒトが必要とするサービス提供を最適化するプラットフォームを、MaaSの考え方・技術を用いて構築。会場建設に必要な移動・物流・サービスを最適化して、建設中からいのち輝く未来社会をデザインする。自動運転モビリティや自律走行搬送ロボット、多用途モビリティ移動サービスを建設中から実験・実証して建設を最適化しながら、万博本番中の確実な実施へ繋げる。
提案概要	【夢洲万博会場建設の課題】・夢洲は海に囲まれた島。開催まで鉄道未開通、東側コンテナヤードは営業中。・夢洲アクセスは北側橋1本・南側トンネル1本。・2025年まで夢洲埋め立て工事、公共インフラ工事、鉄道延伸及び新駅建設工事、万博会場建設工事、IR整備する場合はIR建設工事が同時並行。⇒以上から建設工事期間中に夢洲へヒト・モノが集中、近隣道路から域内までの車両混雑渋滞と到着遅延が想定される。大勢の人の会議・飲食・物販・排泄・温浴・宿泊など現在夢洲には無いサービスが広い工事区域で必要となり、工期遵守の為に昼夜連続工事稼働が必要と想定されるが、建設業界も法令順守・働き方改革は必須。 【課題解決の為にの方策：建設MaaS】①陸海空の輸送手段とルート、夢洲内外の資材ヤード・宿泊会議など必要施設を確保。 ②工事に関係するヒト移動・モノ搬送及び必要サービスのニーズと現況を把握し、AIで予想と提供手段最適化を図るMaaSプラットフォーム：建設MaaSを構築。工事関係者とサービス提供者全員がアプリシステムを利活用。 ③夢洲内ヒト移動を迅速にするスマートモビリティを導入。モノ搬送に自動・自律走行可能な搬送ロボットを導入し、夜間に必要資材が翌日必要な場所まで無人で自動的に搬送されるシステムを構築する。人は昼間のみ効率的に働く。 ④多用途モビリティによる会議・飲食・物販・トイレ・シャワーなど各種サービスを提供。工事進捗による施設設置解体手間やヒト自身の移動を最小限としながらタイムリーにサービス提供。【夢洲万博本番への展開】・会場建設中に構築し運用実績のある建設MaaSプラットフォームをベースに、万博会場アクセスや会

	場移動、提供サービスに適用出来るM a a Sへ転換・発展させることで、少ない投資と期間で確実に本番動作するシステムが構築可能に。
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	42601_1_200131_万博 PLL アイデア募集_夢洲建設 MaaS 構想.pdf
その他の資料	—

【42629】 2050 夢洲未来図

提案者情報	
提案 ID	42629
単独法人の提案法人名	株式会社 KEN OKUYAMA DESIGN
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	2050 夢洲未来図
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外を移動するモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42681】 特定エリア向け「Last Mile e-Mobility Service」

提案者情報	
提案 ID	42681
単独法人の提案法人名	株式会社スマイルイービークル
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	ー
代表法人名	ー
構成団体名（法人名等）	ー

提案内容	
提案名	特定エリア向け「Last Mile e-Mobility Service」
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内移動の最適化（MaaS）
提案のポイント	観光施設（テーマパーク、リゾートホテル等）、温泉地・観光地、オールドニュータウン等の特定エリア向けの「Last Mile e-Mobility Service」のモデルを万博会場内に実装することを提案します。当社モビリティサービスは、あらゆる公道を自由に移動する交通手段を対象とするオープンネットワーク型の MaaS とシームレスに連携できる特定エリアの特性、目的、運用に合わせてカスタマイズできるクローズドなサービスです。
提案概要	01：「Last Mile e-Mobility Service」のモデルを万博会場内への実装を提案します。 02：観光関連施設（テーマパーク、リゾートホテル等）、温泉地・観光地、オールドニュータウン等の特定エリア向けのモビリティサービスを実装します。 03：「グリーンスローモビリティ」を中核に、レベル4の自動運転で動作する e-Mobility とそれらの運行管理・監視・制御を行うシステムを提供し、移動の安全・安心と効率化を実現します。 04：レンタルによるグループ利用（ベンチとしても重要）とパブリックモビリティとしての乗り合い利用を想定する「グリーンスローモビリティ」を補完する e-Mobility として、自動制御搭載の「パーソナルモビリティ」（一人・二人乗りの標準仕様と車いすのまま乗れるホイールチェアビークル仕様を準備）を実装し、移動の遊びを提供します。 05：e-Mobility に搭載する「タブレット」（モビリティとオペレーションセンターを繋ぐ仕組み）の一部機能を搭乗者個人のスマートフォンと連携可能にし、①e-Guide、②車載カメラ撮影画像のシェア、③レストランやケイタリングの予約・注文、④ネットショッピング、⑤緊急時（病人・迷子・落物・緊急誘導）連携等、移動に「安心と楽しみ」を提供するシステムを実装します。 06：見せる物流。来場客のスマホからのオーダーにもとづき、自動運転の e-Truck で「Porter Service」を提供します。また万博会場内のゴミや各種の廃棄物を扱う“静脈物流”をスマートに見せることも重要です。ここも e-Truck でお役立ちしま

	す。 07：見せる自動化技術。e-Mobility の点検、清掃、充電、入出庫の完全自動化を実現します。 08：動く広告。e-Mobility の屋根・ボディに参加国の「国旗」や「SDGs のロゴ」をデザインし、動く広告媒体の一つとしてお役立ちします。
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42712】 大阪・関西万博案内

提案者情報	
提案 ID	42712
単独法人の提案法人名	ジョルダン株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	大阪・関西万博案内
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外移動の最適化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【42804】 『会場内におけるスマートグラスの活用』

提案者情報	
提案 ID	42804
単独法人の提案法人名	損害保険ジャパン日本興亜
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	ー
代表法人名	損害保険ジャパン日本興亜
構成団体名（法人名等）	ー

提案内容	
提案名	『会場内におけるスマートグラスの活用』
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	スマートグラスを用いて、来場者の会場内移動の最適化を図ります。 会場内マップ・混雑状況・最短道順などを内蔵したメガメ・サングラス型のウェアラブル端末を各人が装備することで、来場者を会場内移動へのストレスから解放します。 歩きスマホの防止ともなり、来場者の安全にも寄与するものです。
提案概要	サングラス型のウェアラブル端末（以下スマートグラス）に下記機能を搭載し、広大であることが予想される会場内を、来場者が迷うことなく安全に移動することを助けます。 【スマートグラスの前提条件】 ・液晶を保有し、前方を可視できる構造のサングラス ・インターネット接続が可能 ・W i f i ・ブルートゥースとの接続が可能 ・G P S 機能を保有 ・スマートフォンのアプリとの連動が可能 【搭載機能】 ■マップ機能：まず、行き先をスマートフォンアプリで設定。すると、サングラスの液晶画面に自分が進むべき方向の矢印が表示される。道の分岐点等に差し掛かった場合、画面に曲がる方向の指示が表示される。 ■迷子防止機能：スマートフォンアプリで同行者を入場前に登録しておき、同行者の位置をサングラス液晶画面で参照できる。 5 歳以下の子供と 100m 以上離れた場合アラートが鳴る設定も有する。 ■混雑状況把握：スマートグラスの G P S 機能を使って、パビリオンごとの混雑状況を把握することが可能。 ■顔認証チケット機能：顔認証機能によってチケットレスでの入場を可能とする。 ■順路提案機能：あらかじめ希望する行き先をアプリに登録しておく、A I が

	最適な順路を提案してくれる。顧客満足・混雑緩和にも寄与できる。 ■移動ツール検索機能：会場内の移動に乗り捨ての電動キックボードを利用して、近くの電動キックボードの位置を示して導く。 上記提案内容は、会場内移動の快適性だけでなく安全性にも寄与できます。 現在は、向い方の不明な場所への移動はスマートフォンのマップアプリを使用する方が多く、歩きスマホが問題となっています。 マップ機能をサングラス端末とすることで、前方の確認が常にできるようになり、来場者同士の接触・転倒を未然に防止できます。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	42804_1_スマートグラス万博会場で実現したい提案 (1).pdf
その他の資料	—

【42892】 ダイナミック・フロアディスプレイによる混雑の緩和と自然な誘導

提案者情報	
提案 ID	42892
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	けいはんなリサーチコンプレックス・スマートステーションプロジェクト
代表法人名	ジャトー株式会社
構成団体名（法人名等）	近畿日本鉄道株式会社、東京大学大学院情報理工学系研究科廣瀬・葛岡・鳴海研究室、国立研究開発法人情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター脳機能解析研究室、関西文化学術研究都市推進機構、ジャトー株式会社

提案内容	
提案名	ダイナミック・フロアディスプレイによる混雑の緩和と自然な誘導
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	会場内において地面に動的な映像を表示します。その映像により、人の流れのコントロール、混雑の緩和、イベント会場への誘導を行います。
提案概要	地面に LED 表示器などを埋め込み、地面上にパターンや動的な映像を表示できるようにしておきます。従来の言葉や矢印表示による誘導は、そこに人々の注意を向けてもらうことが難しく、誘導の効果は小さいものでした。一方、フロアにダイナミックな動画を流すことで、人々の行動が自然に変わることが我々の研究で分かっています。特に、表示する動的パターンの形状・方向・速度などが、人間の歩く速さや主観的な歩きやすさに影響を与えることが実験で示されています。 これを応用することで、人が滞留しているところに映像を流して流れをよくすることや、エリアを分けて歩きやすい方向と歩きにくい方向の映像を流すことで、人の流れる方向をコントロールできることが期待できます。また、混雑緩和だけではなく、イベント開始前にはそのイベントが開催される場所への道筋が示されることで、迷わずにたどり着くことができるようになります。朝と夜で表示パターンを入場・退場の方向に制御することなども可能です。 さらに、振動を電気エネルギーに変える振動発電パネルを地面に敷き詰めることにより、歩いただけで電気を生み出すことができます。これを、充電や蓄光技術と組み合わせることで、災害などで停電となった場合の誘導用として通路の端を光らせるといった仕組みも可能です。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42944】 万博会場へのアクセス支援と会場内移動支援

提案者情報	
提案 ID	42944
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	万博会場へのアクセス支援と会場内移動支援
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内外の移動支援（MaaS）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42946】 万博 MaaS~万博プラスワン(万博と関西全体への経済波及効果促進)~

提案者情報	
提案 ID	42946
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	関西 MaaS 検討会
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	大阪市高速電気軌道株式会社 近畿日本鉄道株式会社 京阪ホールディングス株式会社 南海電気鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 阪急電鉄株式会社 阪神電気鉄道株式会社

提案内容	
提案名	万博 MaaS~万博プラスワン(万博と関西全体への経済波及効果促進)~
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	シームレスな移動と観光情報提供
提案のポイント	・万博 MaaS により、万博チケットの販売、万博会場までのルート案内、シャトルバスチケット予約・販売、万博内モビリティチケットの販売、関西鉄道 7 社のデジタル周遊券（部分適用）の販売等をひとつのアプリで案内し、万博プラスワンの魅力あるトリップを提案する。 ・万博 MaaS アプリ内に、「万博会場内 MaaS」の機能を整備し、万博会場内のドア to ドアの案内やパビリオンの待ち時間表示による混雑緩和を図る。
提案概要	（１）万博 MaaS の概要 関西鉄道 7 社が協力して、万博 MaaS アプリを開発し、万博チケットの販売、万博会場までのルート案内、シャトルバスチケット予約・販売、万博内モビリティチケットの販売、関西鉄道 7 社のデジタル周遊券の販売、交通施設の混雑情報の提供等を実施する。関西エリア全体へ万博の経済波及効果を及ぼすことを目指す。 （２）万博プラスワンを実現 ・関西における鉄道と 2 次交通のシームレスな乗継ぎのアルゴリズム開発に注力し、お客様が関西エリアを自由に移動できるようなルート案内を行う。万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に寄与するため、①バリアフリールート、②健康増進ルート、③CO2 削減ルートを案内する検索アルゴリズムを開発する。 ・各鉄道会社の鉄道・2 次交通フリーパス、特急券予約、体験プログラム、宿泊、飲食の情報提供等もデジタル化し、万博 MaaS を通じてユーザーに提供す

	る。 ・関西鉄道 7 社の大阪エリアデジタル周遊券の販売については、路線バスやシャトルバスにスマートホンで乗車できる仕組みを検討する。また鉄道については、デジタル対応が可能な改札を設置可能な一部路線において、スマートホンでの利用可能性を検討する。 ・鉄道駅等の交通施設においても、カメラやセンサー等を活用して収集した混雑状況を、万博 MaaS アプリを通じて利用者へ提供し、混雑緩和を図る。 （３）万博会場内 MaaS 万博 MaaS アプリ内に、万博会場内 MaaS の機能を整備する。万博会場内におけるドア to ドアの徒歩ルート、パビリオン待ち時間表示、トイレ混雑状況などを提供し、ストレスフリーな万博体験を提供する。なお、開発費用の負担については、関係各所との協議をお願いしたい。 （４）IR・関西周遊観光 MaaS（レガシー） 万博 MaaS や万博会場内 MaaS については、万博終了後にも IR を対象とした IR MaaS としてレガシー活用を予定する。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	42946_1_万博 MaaS～万博プラスワン（万博に加え関西全体への経済波及効果を促進）～.pdf
その他の資料	—

【43030】 次世代モビリティにかかる大阪都市型 MaaS の導入

提案者情報	
提案 ID	43030
単独法人の提案法人名	
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	次世代モビリティにかかる大阪都市型 MaaS の導入
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	新モビリティ・MaaS 事業
提案のポイント	・万博会場までの鉄道・バス、会場内での自動運転などの新モビリティを導入し、MaaS アプリにより、シームレスに「ルート検索」・「予約」・「決済」を可能にし、国内外からの 2,800 万人の来訪者に快適な体験・旅を提供。また、顔データを登録することで、万博会場への入場を含めて、「顔パス」での利用を可能にする。 ・これらのターミナル機能を駅前拠点に集約、万博レガシーとして継承し、関西の交通ハブにする。
提案概要	・2,800 万人の来訪者が快適に万博を堪能できるよう、万博会場までの鉄道・バスや会場での自動運転などの新モビリティを導入し、MaaS アプリにより、シームレスに「ルート検索」・「予約」・「決済」が可能にする。 ・ルート検索については、混雑していないルートや、バリアフリールートの提供など、お客さまのニーズに合わせた検索を可能とする。 ・会場への入場を含めて、関連する施設で顔認証を連携し、様々な場面で「顔パス」通過・入場を可能にする。 ・次世代モビリティや MaaS アプリ等の最先端技術を用いたシステムを、万博レガシーとして継承し、夢洲駅と一体となった駅前整備、夢洲域内・域外の交通結節点として管理運営していく。 ・交通結節点となる駅前エリアについて、多くの来訪者がスムーズに移動できるスペースの整備や万博時における防災施設として、災害時などにおける一時滞留場所としての全天候に対応できる機能および空間を提供するとともに、当社を含む交通機関の運行状況や被災情報のタイムリーな情報を提供できるデジタルサイネージなどを整備する。

添付資料	
提案内容補足資料	43030_1_添付資料.pdf
その他の資料	—

【43044】 会場来場者にむけた次世代モビリティサービスの活用

提案者情報	
提案 ID	43044
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	会場来場者にむけた次世代モビリティサービスの活用
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場外移動の最適化(MaaS)
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43085】 移動を快適で楽しいものにするための情報配信プランニングツール

提案者情報	
提案 ID	43085
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	移動を快適で楽しいものにするための情報配信プランニングツール
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	都市 O S、M a a S
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43092】 自動運転を活用した万博会場内外での新しい移動のご提案

提案者情報	
提案 ID	43092
単独法人の提案法人名	SB ドライブ株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自動運転を活用した万博会場内外での新しい移動のご提案
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外の移動最適化
提案のポイント	万博会場は自動運転バスが当たり前に使われている未来社会になります。 万博会場内外ではかなりの混雑が想定され、混雑緩和のためには、各交通機関の交通分担率を平準化や全体の人流最適化が必要です。私たちは自動運転車両の車内混雑率やリアルタイムの位置情報をアプリベンダー等の他社に提供でき、また他社からの情報から自動運転車両の走行経路等を変更可能です。これにより、自動運転車両による効率的な移動を後押しします。
提案概要	万博会場内外でお客様は自動運転車両にて移動します。 会場が夢洲という海上にあり迂回路がなく、車両でのアクセス経路はトンネルや橋に限定され大変な混雑が予想されます。また、会場の中では、広い敷地を大勢の方が移動します。そのため移動手段としてのバスにも相当量の輸送力が求められます。 一方、2020 年でもドライバー不足は大きな課題で、さらに高齢化が進んだ 2025 年時点ではさらに厳しい状況だと想定されます。 これら課題に対し、自動運転車両の導入が必要だと考えます。 無人の自動運転車両により、運転手のリソース不足というボトルネックを解消し、必要十分な移動手段をお客様に提供します。 さらに以下の施策によりお客様はより効率的に、楽しく移動できます。 1、車両情報と連携した効率の良い移動 お客様が経路検索をした際に、空いているバスや近くのバスをリコメンドし、どのバスも満席に近い状態で走行するような状況を作ります。また、当然バス停にも到着までの時間やリアルタイム混雑率等を表示することで、お客様が確実にバスに乗車できる環境を作ります 2、料金と連動した移動 料金と連動した様々な移動サービスを提供できます。以下は一例。 ・万博チケットで電車、タクシー、バスへの乗車ができる。 ・閑散時間帯や閑散パビリオンへの運賃を安くするダイナミックプライシング。

	・特急料金を設定し、特急での移動を可能に。 3、自動運転ならではのプロモーションによる新しい移動体験 自動運転車両にはハンドルないものや、大型のディスプレイを備えた車両が多数あり、通常の車両とは異なるプロモーションが可能です。以下一例です。 ・移動するパビリオン。人の対流を分散する効果も見込めます。 ・各国のパビリオンまで移動する各国オリジナルの専用車両。移動の瞬間から体験が始まっています。 ・お客様の行き先に応じた車内ディスプレイの変更
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	43092_1_SB ドライブ_万博提案資料.pdf
その他の資料	—

【43152】 観光 ICT を活用した、未来型チケットマネジメントの共創

提案者情報	
提案 ID	43152
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	J T B グループ（株式会社 J T B、株式会社 J T B コミュニケーションデザイン）
代表法人名	株式会社 J T B
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	観光 ICT を活用した、未来型チケットマネジメントの共創
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	入場券・繁閑調整・周辺観光
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	ー

【43182】 先進的駐車場サービスによるモビリティ最適化

提案者情報	
提案 ID	43182
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	先進的駐車場サービスによるモビリティ最適化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	駐車場 MaaS、移動データ活用
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43187】 万博アプリによるシームレスでストレスのない移動の実現

提案者情報	
提案 ID	43187
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	万博みらい研究会
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	万博アプリによるシームレスでストレスのない移動の実現
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外移動の最適化（MaaS）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43234】 混雑予測によりストレスフリーな移動を提案（世界初技術）

提案者情報	
提案 ID	43234
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	混雑予測によりストレスフリーな移動を提案（世界初技術）
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	利用者の快適で安心・安全な移動
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43261】 万博会場および周辺での TDM:交通需要マネジメント

提案者情報	
提案 ID	43261
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	日本ユニシス・ETC-MS
代表法人名	日本ユニシス株式会社
構成団体名（法人名等）	ETC マネジメントサービス株式会社

提案内容	
提案名	万博会場および周辺での TDM:交通需要マネジメント
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場外移動の最適化（MaaS）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43270】 クルマもM a a Sで来場楽々、会場外でも『待ち時間ゼロ』へ！

提案者情報	
提案 ID	43270
単独法人の提案法人名	住友電気工業株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	クルマもM a a Sで来場楽々、会場外でも『待ち時間ゼロ』へ！
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外移動の最適化
提案のポイント	パーク＆ライド（P＆R）の実施を前提として、駐車場周辺における円滑な交通の維持を保ちつつ、自家用車来場者が円滑に博覧会会場に到着できるしくみをご提案します。 また車両プローブ情報等のビッグデータ活用により、大規模なインフラ整備を伴わずに駐車場周辺の交通状況を常時監視します。 これらにより博覧会開催中の交通混乱回避、渋滞抑制への適切な対応を支援するとともに、地域住民の日常生活への負荷軽減を図ります。
提案概要	日本国際博覧会協会では、自家用車の会場付近への乗り入れを禁止する方針であることから、パーク＆ライド（P＆R）の実施が期待されます。しかし集中する車両があふれて周辺に滞留すると、スムーズな来場ができないことに加え、地域住民の日常生活にも影響が及びます。自家用車来場者を地理的にも時間的にも分散させ、道路交通の円滑化を図るための対策を提案します。 （１）「駐車場探し」によるうろつき交通防止のため、駐車場はネットによる事前予約制 ・当日直前予約も可（「予約無ければ来場しても駐車不可」を事前周知する） （２）駐車場待ち行列の発生抑止のため、来場タイミングを分散 ・入庫時刻（時間帯）指定つきの予約制（例：「8:30～9:00 に入庫してください」） ・チケット販売（夜間券など時間帯指定）、パビリオン予約と連動 （P＆R、会場へのシャトル輸送、入場券、パビリオン予約を一連の予約で←MaaS 応用） （３）交通ビッグデータ活用で駐車場予約を最適化、交通異常を早期発見 ・交通シミュレーション技術により、駐車場予約状況、通行実績蓄積情報等から、任意の日の交通状況悪化懸念の有無を予測。最適な駐車場を予約者に提示する。 ・天候悪化や事故・災害など突発的要因による交通異常を A I 活用で早期発見

	し、適切な危機管理対応を支援する。また予約済み来場者（スマホカーナビ等）に対し、他の駐車場へ誘導、移動手段の変更（公共交通機関の利用等）等の提案を通知する。 ・交通管制システムからの情報（交通情報、現示情報など）も、可能なら活用 （４）2025 年に向けさらに普及が加速する電気自動車（ＥＶ）への対策 ・Ｐ＆Ｒ周辺での充電スポット不足、充電スポット探しのうろつき防止などが課題 ・ＥＶ車に最適化した経路検索機能でドライブ計画を支援。ＥＶスタンドの分布、残り航続距離など各種データから充電スポット立ち寄りを含めた推奨ルートを提示。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	43270_1_（PLL 提案一住友電工）ユースケースの一例.pdf
その他の資料	—

【43290】 手間・ストレスなく大阪万博をライトに楽しめる AI ガイド

提案者情報	
提案 ID	43290
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	手間・ストレスなく大阪万博をライトに楽しめる AI ガイド
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43293】 地域活性化とニュータウン居住者の移動自由化

提案者情報	
提案 ID	43293
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	地域活性化とニュータウン居住者の移動自由化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外移動の最適化（MaaS）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43302】 デジタルチケット・地域通貨を組み込んだ広域観光 MaaS

提案者情報	
提案 ID	43302
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	デジタルチケット・地域通貨を組み込んだ広域観光 MaaS
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	MaaS・ブロックチェーン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43361】 AI を活用した道案内、予約サービス

提案者情報	
提案 ID	43361
単独法人の提案法人名	オリックス不動産
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	AI を活用した道案内、予約サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【39960】 ウォーターワールドに LOVE

提案者情報	
提案 ID	39960
単独法人の提案法人名	株式会社 I.T.I.
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	ウォーターワールドに LOVE
代表法人名	株式会社 I.T.I.
構成団体名（法人名等）	・ 国立大学法人東京海洋大学 大出研究室 ・ 堀込宏行事務所 ・ 株式会社 I.T.I.

提案内容	
提案名	ウォーターワールドに LOVE
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	環境配慮型☆小型水上モビリティ
提案のポイント	環境配慮型☆小型水上モビリティが、 1. ジェンダー平等を実現する！ 2. 海の豊かさを守る！ 3. エネルギーをみんなにそしてクリーンに！
提案概要	1. すべての女性のエンパワーメントを図る！ ➤環境クリエイター「伊藤菜々」が、プラン推進の実践者となる。 2. 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全する！ ➤小型水上モビリティが、「豊かな海を守ろう！」とする人の行動を誘発する。 3. 持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する！ ➤「小型水上モビリティ」への「エネルギー供給システム」は、海上でのクリーンエネルギー活用に展開する。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42094】 電動航空機によるモビリティサービス

提案者情報	
提案 ID	42094
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	電動航空機によるモビリティサービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	電動航空機の活用
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42122】 すべての人の移動を楽しくスマートに

提案者情報	
提案 ID	42122
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	すべての人の移動を楽しくスマートに
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	パーソナルモビリティサービス
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42153】 都市交通の要素を持つ高所移動観覧施設としてのロープウェイ

提案者情報	
提案 ID	42153
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	都市交通の要素を持つ高所移動観覧施設としてのロープウェイ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	都市型ロープウェイ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42156】 「エコライド」（省エネ型交通システム）を利用した会場内輸送

提案者情報	
提案 ID	42156
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	「エコライド」（省エネ型交通システム）を利用した会場内輸送
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	エコライド（省エネ型都市交通）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42159】 万博来場客輸送用の自動運転バス導入

提案者情報	
提案 ID	42159
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	万博来場客輸送用の自動運転バス導入
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	ZEV、自動運転
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42212】 フロート・ベンチ

提案者情報	
提案 ID	42212
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	フロート・ベンチ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	－
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【42274】 水都大阪に相応しい自律型水上輸送システムの実装

提案者情報	
提案 ID	42274
単独法人の提案法人名	三井物産株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	水都大阪に相応しい自律型水上輸送システムの実装
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	水都大阪が示す自律型水上輸送
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	42274_1_万博 PLL 自律型水上交通システム 添付.pdf
その他の資料	—

【42288】 パーソナルモビリティ

提案者情報	
提案 ID	42288
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	パーソナルモビリティ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動個人用モビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42354】 エデュテインメント体験型自動運転モビリティサービス

提案者情報	
提案 ID	42354
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	エデュテインメント体験型自動運転モビリティサービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	少人数用自動運転モビリティ
提案のポイント	2020 年現在様々な実証が行われている自動運転技術について、2025 年大阪万博で大規模な実装ケースを作り、その後の社会実装の加速に繋げる。また自動運転のみならず様々な先端技術と組み合わせることで自動運転車両による移動空間の価値の向上を図る。
提案概要	会場内でのエリア間移動等において、自動運転技術を搭載し、オペレーター無しでの自動走行を行う自動運転小型車両（6-8 名）を用いたモビリティサービスを提供。車内空間には最先端技術（車内空間に全面ディスプレイを搭載し、VR 映像により、没入感のある体験を提供する等）を組み込み、大阪万博のコンセプトやパビリオンの説明を行う等、体験型の「エデュテインメント」(education + entertainment)コンテンツを提供することで、来場者の移動体験の価値を高めることに寄与する。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42363】 本会場と万博記念公園を結ぶエデュテインメント型有人ドローン

提案者情報	
提案 ID	42363
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	本会場と万博記念公園を結ぶエデュテインメント型有人ドローン
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場間ハイエンドモビリティ
提案のポイント	万博記念公園をサテライト会場とし、夢洲の本会場との間を結ぶ有人ドローンサービス。移動中に 1970 年大阪万博から 2025 年大阪・関西万博の 55 年間の時代と技術の変遷を楽しく学べるコンテンツを乗客に提供するエデュテインメント型モビリティサービス。
提案概要	最新式有人ドローン技術を用いたラグジュアリーな移動手段を提供。 万博記念公園をサテライト会場とし、夢洲の本会場との間を最新式の有人ドローンで結ぶことにより、万博記念公園・1970 年大阪万博との連携が強化され、集客にも相乗効果が得られる。 移動時の内部空間を活用した VIP・富裕層向けのハイエンドモビリティサービスを提供する。移動室内で映像・音声によるガイダンスと共に最新のラグジュアリー空間を演出しつつ、1970 年大阪万博から 2025 年大阪・関西万博への大阪・関西・日本の歴史的な変遷を楽しみながら学べるエデュテインメント型モビリティサービス。また当該サービスの提供により、両会場や両万博の話題性や注目度も高まり、インバウンドを含めた人流増強への更なる貢献も見込める。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42440】 燃料電池船による水上交通ソリューション提供

提案者情報	
提案 ID	42440
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	燃料電池船による水上交通ソリューション提供
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	MaaS 水素船
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42465】 免許もいらず快適！スマートでスモールな水上モビリティ

提案者情報	
提案 ID	42465
単独法人の提案法人名	国立大学法人東京海洋大学
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	未来の水上モビリティ実現コンソーシアム
代表法人名	国立大学法人東京海洋大学
構成団体名（法人名等）	株式会社新交通システム研究所 福井県美浜町 株式会社東芝

提案内容	
提案名	免許もいらず快適！スマートでスモールな水上モビリティ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内移動の水上モビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42540】 水素燃料電池完全ゼロエミッションフェリーの運航実証

提案者情報	
提案 ID	42540
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	水素燃料電池完全ゼロエミッションフェリーの運航実証
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	完全ゼロエミ・水素燃料電池
提案のポイント	船舶から排出される温室効果ガスや大気汚染物質のゼロエミッションを目指し、大島造船所は大容量リチウムイオンバッテリーを搭載した、日本最大の完全バッテリー駆動船"EV e-Oshima"を開発・建造した。 本船に水素燃料電池を搭載し、以下の実証試験を提案する。 ①水素燃料電池ハイブリッド船の商用運航 ②ゼロエミ水素燃料及びゼロエミ電気の供給 ③自動運航試験（有人） ④陸上への給電試験
提案概要	①水素燃料電池船の商用運航 水素燃料電池は水素と酸素の化学反応を利用した、環境に優しい発電方式として注目されている。大島造船所は、本船を自動車会社等から提供された水素燃料電池を搭載するハイブリッド船に改造し、万博会場周辺における商用運航の実証試験を提案する。水素燃料電池を搭載した完全ゼロエミッション船の商用運航は日本初の試みとなるため、国内外への大きなアピールに繋がる。また、本船は大型バス1台と乗用車4台を搭載可能であるため、万博期間中の混雑緩和にも貢献でき、さらに本船搭載のリチウムイオンバッテリーもそのまま使用することで、水素燃料が少なくなった場合の冗長性も確保している。さらに、本船は当社のグループ会社が保有しているため、実証船を新造することなく、低コストでの実証運航が可能である。 ②ゼロエミ水素燃料及びゼロエミ電気の供給 （水素燃料及び）電気の安定供給を行うため、実証のパートナーである住友商事のグループ会社が運営する、太陽光発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギー由来の水素及び電気を利用する。 ③自動運航試験（有人） 海運業界における船員の高齢化、労働力不足への対策として、本船を用いた自動運航の実証試験を提案する。万博会場周辺の航路において、自動運航の実証試験

	を行う（ただし、万がーのため乗組員も乗船させる）。 ④陸上への給電試験 災害時、病院や老人ホーム、学校、役所などの施設が停電した場合、非常用電力が重要な役割を果たす。例えば、2018 年 9 月の北海道胆振東部地震では、トヨタ自動車の FCV ミライから電力を供給した事例もある。もし、車よりも大きな電力を持つ船から給電できれば、さらに多くの場所、人々に電力を供給でき、被災地の復興に貢献できる。そこで、災害時の給電を想定し、本船から万博会場に電力を供給する実証試験を提案する。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	42540_1_提案 1_実現イメージ.pdf
その他の資料	—

【42542】 次世代型バーチャルレール路面電車による島内外輸送

提案者情報	
提案 ID	42542
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	次世代型バーチャルレール路面電車による島内外輸送
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場外の移動最適化（MaaS）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42543】 完全ゼロエミッションフェリーの自動運航実証試験

提案者情報	
提案 ID	42543
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	完全ゼロエミッションフェリーの自動運航実証試験
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	完全ゼロエミ・自動運航
提案のポイント	船舶から排出される温室効果ガスや大気汚染物質のゼロエミッションを目指し、大島造船所は大容量リチウムイオンバッテリーを搭載した、日本最大の完全バッテリー駆動船"EV e-Oshima"を開発・建造した。 バッテリー駆動船のさらなる普及のため、本船による以下の実証試験を提案する。 ①再生可能エネルギーによる本船の充電試験 ②陸上への給電試験 ②商用自動運航及び自動離着岸試験（有人）
提案概要	①再生可能エネルギーによる本船の充電試験 本船は、航行中に温室効果ガスや大気汚染物質を発生させず、Tank to Propeller の観点ではゼロエミッションを達成している。しかし、電力が化石燃料由来かどうか特定できないため、充電時まで含めた Well to Propeller の観点では完全なゼロエミッションとを達成できていない。そこで、完全なゼロエミッションを目指し、再生可能エネルギーである太陽光発電や風力発電などを用いた充電試験を提案する。 ②陸上への給電試験 災害時、病院や老人ホーム、学校、役所などの施設が停電した場合、非常用電力が重要な役割を果たす。例えば、2018 年 9 月の北海道胆振東部地震では、トヨタ自動車の FCV ミライから電力を供給した事例もある。もし、車よりも大きな電力を持つ船から給電できれば、さらに多くの場所、人々に電力を供給でき、被災地の復興に貢献できる。そこで、災害時の給電を想定し、本船から万博会場に電力を供給する実証試験を提案する。 ③商用自動運航及び自動離着岸試験（有人） 海運業界における船員の高齢化、労働力不足への対策として、本船を用いた自動運航の実証試験を提案する。万博会場周辺の航路において、自動運航及び自動離着岸（自動係船）の実証試験を行う（ただし、万が一のため乗組員も乗船させ

	る)。本船は大型バス 1 台と乗用車 4 台を搭載可能であるため、万博期間中の混雑緩和にも貢献できる。また、本船は当社のグループ会社が保有しているため、実証船を新造することなく、低コストでの実証運航が可能である。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	42543_1_提案 2_実現イメージ.pdf
その他の資料	—

【42557】 次世代型モビリティを用いたスマートシティプロジェクト

提案者情報	
提案 ID	42557
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	e5Lab OSAKA Project
代表法人名	株式会社 e5 ラボ
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	次世代型モビリティを用いたスマートシティプロジェクト
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外の次世代型移動手段提供
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42561】 空飛ぶクルマのショールーム

提案者情報	
提案 ID	42561
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	空飛ぶクルマ大阪 Project
代表法人名	株式会社 SkyDrive
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	空飛ぶクルマのショールーム
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	エアモビリティ体験の場
提案のポイント	世界の「空飛ぶクルマ（eVTOL）」が体験できるショールーム。 空飛ぶクルマは近年世界的にも開発が進んでおり、新たな移送手段として期待が高まっている。2025 年までには世界各地で実証が行われ、複数の機体メーカーが販売を開始する見込みです。 この「空飛ぶクルマ」を来場者に認知し、体験させる場を作りたいと考えます。
提案概要	空飛ぶクルマのショールームは、主に以下の 4 つの機能を持つ。SkyPort（離発着スペース）も設置する。 ①空飛ぶクルマの勉強施設・・・パネルや映像により、空飛ぶクルマのある未来やその仕組みなどを展示。シミュレータ等による飛行体験も実施。 ②エンターテインメント遊覧飛行・・・万博会場のウォーターエリアを遊覧飛行。先進的なモビリティの飛行風景を来場者に披露。パビリオンエリアにいる来場者にも観覧できるエリアで飛行。 ③エアタクシー実証・・・夢洲の SkyPort から、エアタクシーを運行。想定飛行先は、港湾エリア、神戸空港、関西空港。将来的な実装可能性の高いエリアを実証飛行することで、早期の実装を図る。 ④ショールームでの VR/AR 体験・・・遊覧飛行やエアタクシーの際、機体に搭載されたカメラ画像がリアルタイムに送信。ショールームでは体験者が VR グラスを装着し、その映像を体験。また、VR/AR により、通常の飛行体験だけでなく、新たな体験も可能。歴史やアニメとの複合コンテンツを想定。 また、ショールームには最新技術を採用する。SkyPort には先進的な充電ポートも実装し、ワイヤレス給電やソーラー発電等を検討。再エネ由来の電力を使用した空飛ぶクルマの普及に貢献し、環境に配慮した移動手段の提供を致します。チケットシステムは、最新の顔認証システムや静脈認証等を検討。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表

【42568】 自動運転モビリティによる移動サービス

提案者情報	
提案 ID	42568
単独法人の提案法人名	関西電力株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自動運転モビリティによる移動サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内移動の最適化、防犯
提案のポイント	自動運転とワイヤレス給電のモビリティサービスに加え、自動運転支援や車両位置管理・見守り機能を組合せたサービス。
提案概要	電動モビリティの自動運転・ワイヤレス給電による移動サービスを提供。見通しの悪い箇所には、スマートポールとセンサやカメラ等を設置し、モビリティへ歩行者接近情報等の提供を行う。BLE(Bluetooth)やGPS(Global Positioning System)を活用すれば、車両位置管理（利用者がどこに車両があるか見える）が可能であり、また、同技術を活用した会場内の子供・高齢者の見守りも可能。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42570】 海上を会場へ！

提案者情報	
提案 ID	42570
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	海上を会場へ！
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場外移動手段の拡大
提案のポイント	万博会場への移動手段に海路を増やすことで、移動人員を分散することができる。 移動中に文化的な催し物があればテンションもあがり、会場内外での乗船客のイベント効果を期待できる（購買意欲の増進等）。 土木業界がエンターテインメントを提案するという新しい企画となる。
提案概要	例えば、中之島周辺や難波の湊町付近から船を出し、万博会場への交通手段として利用する。橋梁があるため、船は天神祭の船渡御等で利用されている船を転用する。また、神戸港や関西国際空港からの直行便、四国、九州、関東方面はもとより、全国各地、世界中の航路からの運行が可能になる。 その際にミュージシャン、雅楽奏者、楽器奏者、芸人、漫才師、噺家、長唄等の様々な表現者のステージを行う。（混乱回避のため、カフェライブレベルのアーティストによる） 様々な文化があることを知る機会となり、万国博覧会らしい催しになると考えられる。

添付資料	
提案内容補足資料	42570_1_C1DAE607-85D4-488B-B80B-F5819AED7EBC.jpeg
その他の資料	—

【42587】 次世代アーバンモビリティ「空飛ぶクルマ」の試行サービス実施

提案者情報	
提案 ID	42587
単独法人の提案法人名	エアモビリティ株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	エアモビリティ株式会社
代表法人名	エアモビリティ株式会社
構成団体名（法人名等）	株式会社りそな銀行

提案内容	
提案名	次世代アーバンモビリティ「空飛ぶクルマ」の試行サービス実施
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	エアモビリティのインフラ構築
提案のポイント	「MaaS」と言うモビリティ革命の中で、次世代モビリティとして「空飛ぶクルマ」が重要な役割を果たすと考え。全く過去に無いモビリティサービスの将来形を万博来訪者体感、体験して貰える場を会場、及びその周辺に設営し、一般消費者の目線で安全性や利便性に加えて、先進性や潜在価値を理解頂く。
提案概要	モビリティは従来、公共交通機関である鉄道やバスと、個人所有が主な自転車、バイク、自動車、超遠距離の移動手段である飛行機や船の3つに大きく分類できる。その中でも、日本では自動車は世界でも有数の一大産業に発展している。今回弊社が提案したい内容は、近い将来実現されるモビリティサービスを一般消費者に体感して頂くものである。前述のようなこれ迄のモビリティと共存しながらも全く異なる世界観を提示できればと考えている。大阪湾に面した拠点（夢洲、六甲アイランド、関空、ポートアイランド等）への移動や、淀川沿って内陸へ上がって来るルートでのデモフライト等を、実来場者にも体験して頂く。それにより利便性を追求しながらも「空飛ぶクルマ」が安全でエコな乗り物であることを訴求したい。来場者がそうした体験を SNS 等でも伝えもらうことで未来世代へ紡いで行く事を狙っている。さらに「空飛ぶクルマ」は既存交通機関とのシームレスなサービス連携などにより統合型 MaaS として市場拡大すると考えられる。またさらに新エネルギー技術の開発も必要となり、Air マップや AI などと合わせて新規技術の結集が必要となり、それはすなわち今後の産業発展にも大いに寄与するものと考えている。今回の万博会場付近でのデモフライトやシュミレーターによる体験が島国の多い東南アジアでも評価されるようなきっかけになることも期待している。

添付資料	
提案内容補足資料	42587_1_大阪万博.pdf
その他の資料	42587_2_大阪万博.pdf

【42634】 水素燃料電池船で万博会場へのモビリティ化

提案者情報	
提案 ID	42634
単独法人の提案法人名	チャンネルマーク株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	水素燃料電池船で万博会場へのモビリティ化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	水素船
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	42634_1_大阪市立大学実証実験プレスリリース（チャンネルマーク株式会社除名分）20190726.pdf
その他の資料	—

【42684】 非接触給電による完全無人の「いつでも使える」モビリティ

提案者情報	
提案 ID	42684
単独法人の提案法人名	株式会社 IHI
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	非接触給電による完全無人の「いつでも使える」モビリティ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	「電気自動車+自動運転+非接触給電」の組み合わせにより、運転だけでなく充電も自動化する。無人で電気自動車が自動充電され、「いつでも使える」モビリティ手段を提供する。
提案概要	会場内移動手段として自動運転電気自動車が採用されると推測する。さらに非接触給電を組み合わせることにより、ケーブル着脱不要で無人で給電でき、運転も充電も人手が不要でいつでも使えるモビリティ手段が提供される。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42703】 eVTOL 機材を用いた Urban Air Mobility(UAM)の実装

提案者情報	
提案 ID	42703
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	eVTOL 機材を用いた Urban Air Mobility(UAM)の実装
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	アーバンエアモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42728】 未来都市における空の次世代インフラ

提案者情報	
提案 ID	42728
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	未来都市における空の次世代インフラ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内移動の最適化、VR
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42778】 サステイナブル自動運転ロードトレイン

提案者情報	
提案 ID	42778
単独法人の提案法人名	一般財団法人大阪科学技術センター
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	サステイナブル自動運転ロードトレイン
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	③ ゼロエミッションモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42795】 セミパブリックな空間を生み出す次世代 AR 移動空間

提案者情報	
提案 ID	42795
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	セミパブリックな空間を生み出す次世代 AR 移動空間
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内移動の最適化（MaaS）
提案のポイント	パーソナル化が進む中、人と人の直接的な触れ合いは減り、仮想的なつながり方が模索されている。他方、伝統的な日本文化には旅館・こたつなど多くのセミパブリックな空間があり、緩いつながりで地域社会を醸成してきた。自動運転を始めとする MaaS 技術により、車は移動だけを目的としない移動生活空間となる。本提案では、来場者同士がつながりを緩く育める日本らしいセミパブリックな空間を次世代 AR 移動空間として提案する。
提案概要	FC バスを改造し、夏は川床、秋はお座敷となるバスを開発する。バスの周辺環境を AR で再現する。他方、燃料電池で沸かしたお湯で来場者の足の疲れを癒す足湯バスを秋に運行する。同バスは、夏は、お湯ではなくミニ滝を作り出し、滝から生じるミストで涼を提供する。縁側のように座る椅子は一つおきとし、同バスを 2 台運用し、双子のバスとして、横に座っている人は AR 空間で他方のバスの乗客を映す。肌が触れ合わないのに、距離の近い着座を演出し、双方での会話を可能とする。 いずれのバスも、自動運転技術で、移動している事を感じさせない時速 2-3km の「超低速」で移動し、車内の揺れを最小限に抑える。 また、燃料電池によって、移動空間と固定空間との垣根をなくし、移動空間でありながら、電力供給や熱源供給など通常の住居や施設と遜色ない居住性を実現する。超低速での移動なので、乗り降り自由とし、停車しない。 補給については、万博会場の床や壁面からの自動給電と組み合わせ、一日中無停止での運航を想定する。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42802】 IoT 制御型電動マイクロモビリティによる 2 次交通インフラ提案

提案者情報	
提案 ID	42802
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	IoT 制御型電動マイクロモビリティによる 2 次交通インフラ提案
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外のラストワンマイル交通
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42812】 Lv.4 自動運転車による移動サービス

提案者情報	
提案 ID	42812
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	Lv.4 自動運転車による移動サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	移動サービス
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42815】 公共交通機関のエンターテインメント化

提案者情報	
提案 ID	42815
単独法人の提案法人名	吉本興業ホールディングス株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	公共交通機関のエンターテインメント化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	公共交通機関の利用促進
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【42824】 自動運転車での移動時間提案

提案者情報	
提案 ID	42824
単独法人の提案法人名	吉本興業ホールディングス株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自動運転車での移動時間提案
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転車
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42835】 e V T O L の機体開発

提案者情報	
提案 ID	42835
単独法人の提案法人名	株式会社 榊原鋳金
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	e V T O L の機体開発
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	空間モビリティ
提案のポイント	不織布成型機体（ポリエステル）を応用して軽量化：防音：衝突安全性を兼ね備えた e V T O L の実現化。 電動垂直離着陸機（electric vertical takeoff and landing aircraft）
提案概要	国内唯一の不織布成型金型メーカーの技術を応用し e V T O L 用に軽量化し、防音性能と安全性を兼ね備えた機体の実現化。

添付資料	
提案内容補足資料	42835_1_2025expo.pdf
その他の資料	—

【42839】 空飛ぶクルマによる日本文化の体験

提案者情報	
提案 ID	42839
単独法人の提案法人名	スカイリンクテクノロジーズ株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	空飛ぶクルマによる日本文化の体験
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	空飛ぶクルマ
提案のポイント	手軽に長距離を移動できる空飛ぶクルマを活用し、日本各地の文化を実際に体感していただく。
提案概要	万博会場を中心に日本全国の特徴ある文化拠点をサテライト会場とし、その拠点間を空飛ぶクルマで結ぶ。 空の移動を活用した交通革命の体感と、それにより日本各地の素晴らしい文化を体感し、日本の魅力を認識いただく。

添付資料	
提案内容補足資料	42839_1_空飛ぶクルマロードマップ.JPG
その他の資料	—

【42881】 2025 年大阪万博で、空飛ぶクルマを見る、乗る、飛ばす！

提案者情報	
提案 ID	42881
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	2025 年大阪万博で、空飛ぶクルマを見る、乗る、飛ばす！
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	空飛ぶクルマ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42905】 シームレスパーソナルモビリティ

提案者情報	
提案 ID	42905
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	シームレスパーソナルモビリティ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	パーソナルモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42977】 大阪ベイエリアの新たな交通インフラ

提案者情報	
提案 ID	42977
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	大阪ベイエリアの新たな交通インフラ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場までの空間移動手段
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【43025】 水素船など新輸送システムの構築・ネットワーク化

提案者情報	
提案 ID	43025
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	水素船など新輸送システムの構築・ネットワーク化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	水素船、データ活用、エンタメ等
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43082】 都市型自動運転船の段階的開発と事業創出について

提案者情報	
提案 ID	43082
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	都市型自動運転船コンソシアム
代表法人名	竹中工務店
構成団体名（法人名等）	東京海洋大学 株式会社 IHI KTMD まちづくり計画株式会社

提案内容	
提案名	都市型自動運転船の段階的開発と事業創出について
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転・スマートシティ
提案のポイント	MAAS 社会に向け、各者が技術開発や変革を進めている。日本は世界的にも有数の水辺国家で水辺に都市を発展させたが、しかし土地利用も移動媒体も、水辺が十分に活用されてない。本提案は、水辺における、自動運転化社会及びMAAS 社会を切り拓くものである。都市型自動運転船について、既に国内外に存在する技術を統合し都市というプラットフォームに落とし込み・実証・活用することで、水辺の最先端と未来を世界に発信する
提案概要	背景】日本は世界有数の水辺国家であり東京・大阪を始め、大都市も川の下流に成立しており近代では港湾部の埋立で海に街を拡張してきた為、「水の都」ともいえる。造船技術も世界をリードしてきた歴史がある。しかし、車中心の物流社会が再構築され、水辺は危険・汚い等の理由から、この半世紀は都市や人と隔絶されてきた。近年、日本の都市部は過密を極め、交通問題・生活環境悪化等、社会課題が複雑に絡み合っている。前述の背景で都市部の水辺・水面には、まだ活用可能な空間が広がっているが、今後、水の都が豊かに成長していくために、水辺の変革が必要と考える。【提案】世界的に自動運転社会・MAAS 社会が進展している。都市型自動運転船についても、欧米や日本を始め各国が凌ぎを削っている。私達の提案は、大阪万博は水の都で開催される未来的水上都市になるため、都市型自動運転船の技術を集約・活用・変革させ、世界に向けて、日本の水辺技術や未来を発信する。【具体的方法】都市型の意味は、外海の反対語であり、静水面を対象とする意味。都市港湾や内水面に限定すれば、船の制御も容易で、予め予習した空間を移動する事も可能になり、外海では難しい自動運転船の活用方法が拓ける。例えば、定点から定点へ、船が往復・回遊する自動運転船であれば容易に開発可能。人のみならず、物を運んだり、カメラを搭載して水辺から来訪客の写真撮影をするサービスを行う等、水辺を自動運転船が活躍・活用できるシーンは無限にある。【実現に向け】都市型自動運転船に関する要素技術は国内外に既

	にある。具体的に落とし込むためには、電気運転船の「自動充電技術」「非接触充電技術」の応用開発が必要であるが万博までに見通すことは可能。エリアや状況に応じた法的限定解除による実証の積み重ねも必要。技術的にも法制的にも、「水の都万博」から水辺の未来と日本の最先端技術や仕組みを世界に発信することを目指す
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43102】 一人乗り自動運転モビリティによる安心で快適な移動

提案者情報	
提案 ID	43102
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	一人乗り自動運転モビリティによる安心で快適な移動
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転パーソナルモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	43102_1_Robocar Walk_JP_20200121.pdf
その他の資料	—

【43161】 自然エネルギーで完全自立走行が可能な狭域モビリティ・サービス

提案者情報	
提案 ID	43161
単独法人の提案法人名	大日本印刷株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自然エネルギーで完全自立走行が可能な狭域モビリティ・サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転モビリティサービス
提案のポイント	エコで安全なグリーンスローモビリティを自動運転化した、エリア限定のモビリティ・サービス。ソーラー充電ポートにて、ワイヤレス充電を可能とする技術を実装し、充電時も人手を介さない完全自立走行の実現が可能。また、混雑時には隊列自動運転、閑散時には手動運転で、シェアリングや物流などに対応できる、オンデマンド型のパケットトランジットの実現を目指す。
提案概要	対象とする車両は、安全性の高い低速 EV 車両の活用を複数社対応可能なシステムで検討中。自動運転の実現においては、コンピュータビジョンの AI とセンサーフュージョンによって、低速 EV に最適なソリューションを実現 。LiDAR システムを使用しない安価な自動運転低速 EV は、地域のサービスに必要な台数の車両を投入することが可能。全ての車両には通信機能を搭載し、フリート管理ソフトにより、プログラム・モード、遠隔運転モードに対応可能。ユーザーは専用アプリで、全ての車両の位置情報が可視化可能。移動したい先に応じて、最適な車両をシステムがリコmend。モビリティポートをグリッド化し、長距離運行が不要な低容量バッテリーを実装。充電ポートはソーラー発電システム、若しくはバイオマス発電の実装を実証実験で検討を進めている。災害時には、V2H の電源供給は勿論のこと、CNF を使用した特殊車両は、水害時に避難用水上シェルターとしても活用も可能なサービスとしていく予定。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43164】 次世代マイクロモビリティサービス

提案者情報	
提案 ID	43164
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	次世代マイクロモビリティサービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	夢洲内移動の最適化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	43164_2_マイクロモビリティステーション.png

【43169】 各 UAM メーカーのハンドリング、機体整備、オペレーションを実施

提案者情報	
提案 ID	43169
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	各 UAM メーカーのハンドリング、機体整備、オペレーションを実施
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	UAM の管理、運航など
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43174】 【牡蠣船】会場と会場外をつなぐおもてなし船

提案者情報	
提案 ID	43174
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	株式会社稲治造園工務所
代表法人名	株式会社稲治造園工務所
構成団体名（法人名等）	株式会社りそな銀行

提案内容	
提案名	【牡蠣船】会場と会場外をつなぐおもてなし船
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場アクセスエンターテイメント
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43210】 自動運転 EV マイクロモビリティによる自由で便利な移動の提供

提案者情報	
提案 ID	43210
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	自動運転 EV マイクロモビリティによる自由で便利な移動の提供
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	パーソナルモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43221】 人に合わせて移動・変形・拡張する空間

提案者情報	
提案 ID	43221
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	人に合わせて移動・変形・拡張する空間
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	—
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43222】 ロボティクスモビリティ 移動サービス & 歩行する搭乗型ロボット

提案者情報	
提案 ID	43222
単独法人の提案法人名	パナソニック株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	ロボティクスモビリティ 移動サービス & 歩行する搭乗型ロボット
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	パーソナル/搬送/AI/ロボット
提案のポイント	隊列走行・ガイドロボットの先導により、安全に複数人を誘導する会場ツアーを運用。またこの技術を活用し、VR等と連動し安全に没入感の高いエンタメツアー、さらに歩行可能な搭乗型ロボット（平地では車輪移動）を実現。
提案概要	隊列走行・ガイドロボットの先導により、安全に複数人を誘導する会場ツアーを運用。またこの技術を活用し、VR等と連動し安全に没入感の高いエンタメツアー、さらに歩行可能な搭乗型ロボット（平地では車輪移動）を実現。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43227】 無人運航船をインフラとした都市モビリティ・サービスの提供

提案者情報	
提案 ID	43227
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	無人運航船検討有志連合
代表法人名	株式会社三菱総合研究所
構成団体名（法人名等）	株式会社三菱総合研究所、日本郵船株式会社、株式会社日本海洋科学、株式会社 MTI、万博みらい研究会事務局

提案内容	
提案名	無人運航船をインフラとした都市モビリティ・サービスの提供
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	無人（自動）運航船
提案のポイント	・万博会場アクセスや物資輸送手段の一つとして、大阪・関西圏において自動（無人）運航船による河川舟運・海運を展開する。川・海沿い施設間の利便性の良い移動手段となり、万博後はレガシーとして旅客・貨物輸送等で継続利用する。 ・24 時間運用可能なメリットを生かし、待機時の海ごみ自動回収、漁業・養殖自動化、災害時利用等、水空間を活用した都市の新たなインフラとして多種多様なサービスを提供する。
提案概要	・無人水上タクシー（遠隔監視・「アバター船長」等を含む）、他モビリティ（自動運転、ドローン/空飛ぶクルマ、キックスケーター等のパーソナルモビリティ）含めたシームレス（個別・高速）輸送、自動化バージでの貨物輸送、等を提供する。 ・不動産業（ウォーターフロントのマンション・テーマパーク等）による無人旅客船・水上タクシーの定期便利用、無人運航船の待機時の自動海ごみ回収、漁業・養殖自動化、観測機器としての利用（ブイに代わる水上・水中・気象の常時観測）、水上ホテル、水上スーパー、防災対策としての活用可能性等、多用途での利用可能性も実証する。 ・無人（自動）運航船の利用を促進するソフトのインフラとして、シームレス予約・決済システム（最適観光案内システム含む）、万博アプリ・万博用仮想通貨等の開発・連携も検討する。 ・大阪・関西万博での運用を目指し、無人運航船の社会実装のためのルール作り・標準化、協調領域（運航関連データを集約・分析・提供するプラットフォーム）、運航支援システム、陸側インフラ（監視センター等）の整備も進める。 ・瀬戸内エリアへの展開による観光利用、離島インフラとしての活用等も目指す（将来的に万博での成果を国内外に展開する）。関空～瀬戸内エリアへの無人運航船利用による「パーソナル観光」等の提供も行う。

	・無人運航船は、万博期間中は逼迫する陸側交通手段からのモーダルシフトを担う他、少子高齢化等に伴う船員人手不足の課題等の解決にも寄与する。SDGs（9.産業・技術革新、11.都市、14.海洋 等）にも貢献する。 ・大阪・関西・西日本エリアの関連企業と連携し、無人運航船の推進・運営を行うことを想定する。特に、従来の海事・海運業に限らない、不動産・食・エンタメ等の多業種を巻き込むことで価値を発揮できる可能性がある。将来的にはこれら企業との共同での無人運航船運航会社運営も視野に入れる。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	43227_1_【参考資料】PLL 無人運航船提案_MRI_20200131.pdf
その他の資料	—

【43262】 移動制約者も乗用可の、転倒抑制機構付き電動アシスト三輪自転車

提案者情報	
提案 ID	43262
単独法人の提案法人名	ケイズ技研株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	移動制約者も乗用可の、転倒抑制機構付き電動アシスト三輪自転車
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	パーソナルモビリティ
提案のポイント	最高速度が通常自転車の半分の約 12 km/h で、健常者は勿論、移動制約者でも現有身体能力で乗用できる、転倒抑制機構を後二輪に装備した電動アシスト三輪自転車。同機構「入」時は、後二輪が路面状態やカーブに応じて自在に交互上下動するので、走行中の車体のふらつきを抑える。同機構「切」で、車いすと同等の乗り物に瞬時変化するので、混雑した場所での超低速走行や座ったままでの停車が可など、周囲の人々も安全な乗り物になる。
提案概要	以下に列記する特長／仕様／性能を備えているため、会場内外の混雑に影響されにくく、あるいは混雑中の周囲の方々にもあまり迷惑をかけずに、歩行が困難な移動制約者（高齢者、障がい者、妊産婦等々）であっても活用できる電動アシスト三輪自転車である。 ○特長 ・通常の回転式ペダルと足の可動域が狭くペダル回転が困難な方用の上下足踏み式ペダルの 2 タイプを準備。様々な身体（下肢）状態の人々に対応できる。 ・後二輪に自在に交互上下動するハイドロシンクロ（油圧同期）機構を備えたことで、路面状態やコーナリング速度に応じて車体は自然に適正姿勢を保つ。この機構の効果で、乗り手は安定性の高い快適な走行を楽しめる。 ・ハイドロシンクロ機構（特許申請中）は、サドルに着座したままでもワンタッチで「入／切」できるので、瞬時に車いすのように固定した車体に変化し、超低速走行や停車しての休憩が容易にできる。 ・運転免許、ヘルメット、公的登録など不要。老若男女、どなたでも利用できる。 ・軽量・小型のため、取り回しと小回りが容易。駐車場所も省スペースで済む。 ○仕様 ・全長：1555 x 全幅 590（mm）…一般的な電動アシスト三輪自転車の全長は 1620

	mm前後 ・重量：約 35kg …一般的な電動アシスト三輪自転車の重量は 30kg 前後 ・ペダル部：回転式ペダル（通常自転車と同じ）と交互足踏み式ペダルの 2 タイプ ○性能 ・速度：約 12 km/h 時／ペダル回転数 60rpm、または足踏み数 60 回（左右合計） ・車体傾斜可能角度：左右とも最大 20°（調節及びワンタッチ固定可） ・アシスト比率：人力（足踏力）1 に対し、モーター出力 2 がプラス…最大出力時
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	43262_1_添付資料.pdf
その他の資料	—

【43274】 時を駆け抜ける自動モビリティ x V R 歴史体験

提案者情報	
提案 ID	43274
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	時を駆け抜ける自動モビリティ x V R 歴史体験
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	—
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43297】 自動運転モビリティと共存する、すべての人が輝く空間の創出

提案者情報	
提案 ID	43297
単独法人の提案法人名	株式会社ティアフォー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自動運転モビリティと共存する、すべての人が輝く空間の創出
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転を活用した移動の最適化
提案のポイント	いのち輝く万博を実現するため、高齢者や、障害をもっている方や誰でも自然と利用できる自動運転モビリティを実装して、万博会場を人とモビリティが自然に共存した場とする。さらに、会場内だけでなく、万博までの行き帰りも一気通貫した体験ができるモビリティ×XR 体験を提供するとともに、経済的、身体的な理由等で万博に物理的には来られないような人たちでも世界、全国各地でリアルタイムに万博を体験できる仕組みを実証する。
提案概要	いのち輝く万博を実現するため、認知症等的高齢者や、何らかの障害をもっているような方、経済的・身体的な理由等で万博に来られない方であっても、自然に万博で実際に「体験」して楽しんでもらえることができるようなモビリティ、体験を以下の三本柱で提供したい。 ①万博会場では、物流は地下空間の自動運転ソリューションで行い、地上では、高齢者や障害者でも自然と意識せずに利用できる自動運転モビリティを提供する。モビリティが人と自然に共存して、すべての人が輝ける場とする。園内を巡回する自動運転バス、各停留所から各国パビリオン等の目的地にシームレスに移動可能な小型自動運転モビリティなどを通じて、基本的には園内の移動はすべて自動運転車両で提供する。ただし、一部の車両では、あえて高齢者などが「乗務員」的な役割で同乗し、案内や緊急時の対応などの役割を担う。 ②興行であると同時に self-enlightenment（自己啓蒙）である万博を、モビリティ×XR で一気通貫の体験として演出する。例えば、空港や主要駅から夢洲まで移動するモビリティの中では「1970 年万博からの大阪の輝きの歴史を VR で表現し、新時代の高揚感を演出」し、帰り道には「これからも輝き続けるいのちを照らすリフレクションの場を提供」する。 ③実証実験として、万博会場と世界や日本中の各地をリアルタイムで結び、万博会場以外でも万博に「入場」できるような仕組みを構築したい。例えば、万博会場を走るモビリティと同様のものを各地に設置して、車内で VR 等を活用して、リアルタイムの万博を体験することなどを実証する。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43325】 会場の内の電動キックボードによる自動走行。

提案者情報	
提案 ID	43325
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	株式会社 LUUP
代表法人名	株式会社 LUUP
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	会場の内の電動キックボードによる自動走行。
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	パーソナルモビリティ
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43344】 空中散歩 "Walk-in-the-Air" by LIFT AIRCRAFT

提案者情報	
提案 ID	43344
単独法人の提案法人名	
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	丸紅エアロスペース、LIFT AIRCRAFT（米）他で構成するコンソーシアム
代表法人名	丸紅エアロスペース
構成団体名（法人名等）	丸紅エアロスペース、LIFT AIRCRAFT（米）

提案内容	
提案名	空中散歩 "Walk-in-the-Air" by LIFT AIRCRAFT
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	エンタメ・エアモビリティ
提案のポイント	パーソナルユースのエアモビリティ——時代到来をエンターテインメントとして身近に感じて貰う事が目的。
提案概要	一人乗り電動垂直離着陸機（eVTOL）の LIFT AIRCRAFT 社製"HEXA"を使用し、約 5～10 分間の空中散歩を行う。搭乗者は、飛行前に 20 分程のガイダンスを受け飛行するが、操縦方法は簡素化されており、且つ定められた空域・ルートを飛行するようにシステム設計をする。また、非常時は遠隔操作により HEXA を安全に着陸させる事ができる（パラシュート他安全装置装備）。飛行空域は域外の海上又はウォーターワールドとなり、飛行高度は約 10 メートル程度を想定している。飛行中、眼下の海面には空中散歩ならではのエンターテインメント（例えば「水中ドローンのライティング・パフォーマンス」と組合せて視覚的な感動をより高める演出を行う。

添付資料	
提案内容補足資料	43344_1_LIFT AIRCRAFT HEXA.pdf
その他の資料	—

【43364】 第三の交通システム(Third Transfer System)

提案者情報	
提案 ID	43364
単独法人の提案法人名	MuuN 株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	第三の交通システム(Third Transfer System)
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	次世代の交通システム
提案のポイント	第三の交通システム（以下 TTS と呼ぶ）は自動乗継の完全ドア to ドアの次世代システムです。 ・自動乗継は物流も人の輸送と同じに扱えます。 ・駅を作らない事で都市設計の自由度を広げる。 ・豊かな社会 働き方改革からライフスタイルも変わります。 ・安全・安心で楽な高速な移動ができます。
提案概要	TTS では小型車程度の大きさの BOX で、人員(10 名程度)及貨物（2tトラック程度）を運びます。自走及び動力なしの複数タイプがあります。その底面にはバッテリー、高速通信、非接触充電などを備えたドッキングプレートがあり上下左右前後の 6 方向から走行装置と接続します。走行装置には地下を移動す鉄車輪の走行装置、モノレール、新幹線やリニア新幹線並みの速度の走行装置、空飛ぶ自動車、船舶、エレベーターなどその環境や目的にあった走行装置を乗継移動できます。家にもドッキングできる為、家のドアを開けて乗り込むと目的場所まで乗ったまま移動できます。このドア to ドアではセキュリティーを保てる為、通勤時の仕事を業務扱いとして通勤時間 Zero やパジャマ姿で寝たまま誰にも接触せずに病院へ、今はやりの感染症予防にも効果をはっきりします。 高速でしかも人だけでなく貨物も運べる TTS は比叡する地方の鉄道に恩恵をもたらします。 TTS の自走式 BOX はすべて EV ですが、非接触給電で充電の心配が不要です。また、ラストワンマイルが自走運転の為、一般の EV の 1/5～1/10 のバッテリー容量の為、供給、コストや重量問題も有利です。 95%程度の軌道走行や駐車時に好きな時間（電力価格）で充放電を設定できる為、太陽光発電などのバックアップ、また非常電源としても活用できます。 大量生産が見込まれる為、一般 EV の価格の数分の一ですみ、個人所有（様々な活用）も増える可能性があり、自動車産業へのダメージも緩和されます。 自動車や鉄道の基本的欠点を補い MaaS では成しえない大きなメリットをもた

	らします。
--	-------

添付資料	
提案内容補足資料	43364_1_TTS 要約万博 A31.pdf
その他の資料	非公表

【43365】 パーソナルシャトルバス D キューブ

提案者情報	
提案 ID	43365
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	ー
代表法人名	ー
構成団体名（法人名等）	ー

提案内容	
提案名	パーソナルシャトルバス D キューブ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	舞洲-夢洲の移動をサポート
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【47944】 下町「空飛ぶクルマ」実現プロジェクト

提案者情報	
提案 ID	47944
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	下町「空飛ぶクルマ」実現コンソーシアム
代表法人名	グッドニューズ株式会社
構成団体名（法人名等）	グッドニューズ株式会社 計画工学研究所 RIO NET ASIA

提案内容	
提案名	下町「空飛ぶクルマ」実現プロジェクト
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	パーソナルモビリティ
提案のポイント	中小企業、有志が集まり、「下町ロケット」と同じ様に空飛ぶクルマを開発しようではないか。有人飛行機の開発に関しては経験のある大手企業でないと、型式認定、耐空証明を取れないだろうとの懸念を感じており、IoT システムと組み込み技術を駆使して中小企業と有志のエコシステムによって実現するとの提案である。地方自治体と地元有志でも物流・人員輸送事業を運営できる仕組みを実現したい。
提案概要	昨年「空の産業革命」とのテーマで官民協議会が開かれ、ECLAIR との略称で航空機電動化検討が始まっている、2030 年の 100 席前後の小型旅客機が主なターゲットであり、それを更に小型化する手順では万博に間に合わない。 日本の強みがある IoT システムと組み込み技術を駆使して空飛ぶクルマのオートパイロット(自動航行)を実現するのが提案の骨子である。IT(情報システム)の世界では、ソフトウェア・デファインド・ネットワークないしはストレージという技術開発の流れがある。複数の IoT システムを組み合わせ、ソフトウェア・デファインド・オートパイロット・システムを構築する事が理にかなっている。 現状の一例として、ドローンで市場占有率の非常に高い中国 DJI の空撮用主力機種の内にはプロセッサとマイコンの個数が 30 個に迫る状況で、複雑な組み込みシステムとも言える。但し、機能モジュールを組み合わせただけである。 本提案では、日本が強みを持つマイコンを活用し、当初から複数の IoT システムをモジュラに組み合わせが可能な、分散協調システムを構築する事である。有人航空機では厳しい故障率達成のため機能の冗長化を図る手法が定着している。分散協調機能により、複数の IoT システムで機能分担・機能の冗長化を低コストで実現可能となる。更に IoT システムに機械学習・AI 機能を付加して予防保全を実機上でリアルタイムに行うことも視野に入れている。ここ 5 年で 5 G の上空利用が（特区でも構わないが）実現すれば、オンライン故障予知を実現する事も出来る。

	即ち、分散協調を前提とした IoT システムのプラットフォームを準備して、かつ安価な設計・検証ツールを提供すれば、草の根活動でも安心・安全なオートパイロット・システムを実現出来る。さらに、準天頂衛星システム(QZSS)を利用したセンチメートル級の高精度測位技術を導入し、かつドローン ID の方式・実装検討も行う。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	47944_1_下町空飛ぶ車コンソーシアム_概要.pdf
その他の資料	47944_2_下町空飛ぶ車コンソーシアム_体制.pdf

【48341】 SORA をもっと身近に、自由に、楽しく！

提案者情報	
提案 ID	48341
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	SORA
代表法人名	三井物産株式会社
構成団体名（法人名等）	三井物産エアロスペース株式会社、関西テレビ放送株式会社、朝日航洋株式会社

提案内容	
提案名	SORA をもっと身近に、自由に、楽しく！
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	空路を活用した来場、他
提案のポイント	空をもっと身近に、便利に、楽しくする提案。具体的には、①空路を活用した来場、②空を使ったワクワクコンテンツ、③次世代モビリティ都市の再現。様々なパートナーの得意分野を持ち寄り、未来社会の実証実験場である万博に向けたサービスや仕組みづくりを担う。
提案概要	①エアモビリティ x 輸送 空路を活用した来場。関空や神戸空港から夢洲は、陸路だと 1 時間かかるが、空路を活用すると 5-10 分で移動可能。飛行ルートは海上となる為、騒音や安全上のリスクを低減することが出来る。 <効果> マス輸送には適さないが、空港や主要駅から会場までストレスフリーかつシームレスな移動を実現。 時間を有効活用したい、大勢で移動したくない等、来場者の多様なニーズに応える。 会場の外から万博体験をさせ、会場外との一体感を醸成する。 万博訪問前後の足となり、より付加価値の高い観光の実現に貢献。 ②エアモビリティ x ワクワク 空をもっと楽しく、面白く感じてもらう為のコンテンツや eVTOL 等に試乗したり、触れることが出来るエアモビリティセンターの設置。例えば、空路を活用した来場自体を遊園地のアトラクションの様に仕立てる、空から会場を見ると絵になっている、超小型ドローンを自身の分身として万博に参加させる、世界中の空をライブで複数パネルに映してアートに、CO2 排出量が少ない大型飛行船による来場や物流等。 <効果> 万博後はハードレガシーとして残り、エアモビリティ産業の拠点となる。 ③モビリティ x ミライライフ グリーンワールドに次世代モビリティ（空飛ぶクルマ、全自動運転自動車、超小

	型モビリティ、全自動ドローン等）を集約させ、次世代モビリティの仮想都市をつくる。次世代モビリティがどの様に日常に組み込まれるか体感することで市民権を得る切っ掛け（認知度拡大）とする。次世代モビリティには可能な限り試乗し、xR等の技術も活用して近未来都市を創造する。 <効果> パビリオン群の外に設置することで人の動線を創り、混雑緩和。 次世代モビリティが普及した近未来の生活を体感出来る教育の場となる。 ライブな未来社会の体験を提供し、未来社会のデザインに寄与する。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【48472】 水素燃料電池船と関西観光資源の活用

提案者情報	
提案 ID	48472
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	水素燃料電池船と関西観光資源の活用
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	水素貯蔵・供給、水素燃料電池船
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【48671】 運河を航行する船への走行中給電

提案者情報	
提案 ID	48671
単独法人の提案法人名	株式会社リュートック
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	運河を航行する船への走行中給電
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	環境・エネルギー
提案のポイント	端部に高周波電源を接続した長さが 30m 程度の送電用ワイヤを一本だけ水底に沈めそこから運河を航行する船に走行中給電する構造を 1 単位とする。同じものを縦属に並べることに依って連続的に長距離の給電が可能となる。
提案概要	世界的にもまだ実現されていない水中から船への走行中ワイヤレス給電を実演する。かなり汚い水路でもなんとか動く程度の効率が期待できるが、今後その向上が課題となる。 交通機関のガソリンエンジンから電気エネルギー利用への転換の一例であり陸上の電気自動車に続く具体例となるばかりでなく、走行中という点で世界最先端を行くものである

添付資料	
提案内容補足資料	48671_1_辻村原稿 6.pdf
その他の資料	—

【42457】 車輪付き杖型ガイドナビを用いた視覚障がい者の単独歩行支援

提案者情報	
提案 ID	42457
単独法人の提案法人名	Guide Cane Project（法人化前団体）
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	車輪付き杖型ガイドナビを用いた視覚障がい者の単独歩行支援
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	障がい者支援、SGDS
提案のポイント	会場に来場した視覚障がい者にガイドナビ装置を貸し出し、案内を行う。障がい者を支援する技術のデモンストレーションとしての展示である。ロボット技術を用いて会場内のあらかじめ設定された地域内を自動で案内するモードと、サテライト会場の来場者が外遠隔で案内するモードを用意する。装置の数が用意できれば、視覚障がいを持たない方にも使ってもらえるようにする。
提案概要	希望する視覚障がい者にガイドナビ装置を貸し出す。今後の開発の進み具合にもよるが、すべてのエリアをカバーする案内は難しいと考えているので、グリーンワールド内、あるいは、パビリオンワールドのある建物内、など限られた地域での案内を行う。 この装置は、車輪付きの杖型のロボットのようなもので、センサ（LiDAR とカメラ）とコンピュータを搭載している。モータを用いて場所と環境状況に応じたステアリングを行うとともに、利用者にステアリングを伝えるインターフェースを持っている。装置自体は推進力を持たず、利用者が押しているだけなので、比較的安全性が高い。 自動モードは、あらかじめ設定してある複数のポイントから音声入力や音声読み上げメニューを用いて目的地を選び、そこまで案内されるモードである。自分だけでいろいろ回りたいという当事者の希望を叶える装置になりうる。一方、遠隔モードは、遠隔地に設置したサテライト会場のブースにいる遠隔援護者が、装置に搭載されたカメラを見ながらステアリングを行って案内する。現在行われているガイドヘルパー（同行援護）の遠隔通信版に当たり、装置の利用者と遠隔援護者が遠隔で会話をしながら散策するイメージとなる。今後、開発を進める中で、遠隔援護者はガイドヘルパー経験者で無くては無理であるという判断の場合には、サテライトは、視覚障がい者支援団体等に置かせていただく。 単体で万博の出し物としては成り立ちづらいと考えられるので、他の障害者福祉やインクルーシブデザインの試みと協力できるところは協力したいと考えている。

	技術や運営についても広くパートナーを募集したい。
--	--------------------------

添付資料	
提案内容補足資料	42457_1_zu.pdf
その他の資料	非公表

【42562】 A R ・ VR 技術を用いた会場案内

提案者情報	
提案 ID	42562
単独法人の提案法人名	関西電力株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	A R ・ VR 技術を用いた会場案内
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内外移動の効率・安全性向上
提案のポイント	AR（拡張現実）や VR（仮想現実）を活用し、万博敷地内の会場案内を行い、混雑緩和の一助とする。AR はモビリティ配車サービスとして、弊社設備（電柱、地上機器、マンホール等）をランドマークとしてスマホをかざすことにより、配車することなども可能であり、VR は万博に来訪できない人に会場体験・案内をすることが可能。
提案概要	スマホ(専用アプリ)を介した AR(拡張現実)により、会場内の目的箇所ヘルート案内する。その際、各箇所の混雑状況が見える化し、観覧経路の最適化を図る。視覚的にルートを確認できるためインバウンド向けのサービスとしても活用でき、国内外問わず来場者は効率的かつ快適に会場を観覧できる。 また、モビリティ配車サービスとして、弊社設備をスマホでかざすことにより、位置情報をモビリティへ通知し、ピンポイントで配車することができる。万博会場内外での移動手段としてモビリティの利用が見込まれ、乗り場が乗客で溢れることが想定されるため、弊社設備を配車場所として活用することで乗客を分散させることができ、効率性、安全性を高めることができる。さらに、配車場所を正確に伝えることができない海外旅行者に対しても有効である。 また、VR（仮想現実）を活用し、万博に来訪できない方(海外、身体障害者、高齢者など)にも、会場体験・案内が行うことが可能。万博内の当社設備(地上機器やポール)にカメラやセンサを取り付け、会場外にてウェアラブルの VR デバイスを使用することで、リアルに近い環境(視覚、嗅覚、聴覚、味覚)を体験可能。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

提案者情報	
提案 ID	42592
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	任意団体 SensinGood Lab.
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	「あしらせ」 視覚障がい者向け歩行支援センスウェア
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	視覚障がい者単独歩行支援
提案のポイント	靴の中に入れるインソール型デバイス「仮想点字ブロック あしらせ」を提案致します。 このデバイスは、足元から振動で誘導していく歩行支援が主な役割です。 私たちは、この「あしらせ」を使って4つの体験を提供致します。 ①視覚障がい者向けの単独歩行支援 ②健常者向けの視覚障がい者歩行体験と、あしらせ体験 ③視覚障がい者の万博スタッフ登用 ④健常者の方向け会場ナビシステム の4つです。
提案概要	①②について、あしらせは、視覚障がい者の方に目的地までの安全な経路誘導を提供します。 使い方としては、目的地をスマートフォンに話し掛け、あとは靴の中に入れたインソール型のウェアラブルデバイスからの振動に従って歩いていくことで、目的地までたどり着くことが出来ます。 視覚障がい者（全盲）向けの機能としては、「目的地までのナビゲーション」機能と「歩道などの安全な経路を誘導する」機能（仮想的に点字ブロックの役割を持たせる）の2つです。 左右それぞれに6つずつ内蔵された振動子が、「前進」「右左折」「斜め方向への移動」などで表現することで、振動に沿って歩けば目的地に辿り着くことが出来ます。 このデバイスの大きな特徴としては、デバイスがインソール型となっている点です。どの靴にも取り付けることが出来ると共に、視覚障がい者の方が常に周囲状況把握に使っている「耳（音）」や「腕や手（白杖）」などの重要なインターフェースを邪魔することなく、誘導することが可能になっています。 ③については、あしらせの”移動”と視覚支援デバイス（他ベンチャーとの協業を検討）を組みあわせることで、誘導や受付など、彼らが普段就けない職業に対し

	どれだけ効果があるか、万博スタッフに登用するという実証を行いたいと考えています。 ④は、あしらせを応用し、一般の方へも様々な展示を見ながら大阪万博内を自由に歩行移動する（歩きスマホなどしなくていい）歩行体験を提供したいと考えています。 ①②③の視覚障がい者向けに関しては、高精度な位置情報が必要になります。そこで私たちは、保有技術である自動運転の自己位置推定技術を歩行に合わせて実施し対応します。外界センサー情報と衛星情報（屋内は Beacon を使用予定）とでマッチングさせながら地図上の位置を更新し、さらにモーションセンサによる歩行経路推定と合わせて、精度の向上を図っていきます。
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42719】 次世代型経路支援

提案者情報	
提案 ID	42719
単独法人の提案法人名	ジョルダン株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	次世代型経路支援
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内外移動支援
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42806】 お子様連れも Welcome なベビーカー移動システムの提案

提案者情報	
提案 ID	42806
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	お子様連れも Welcome なベビーカー移動システムの提案
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	—
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42873】 身体能力拡張・覚醒ギア＆サービス提供と、活気に満ちた社会創出

提案者情報	
提案 ID	42873
単独法人の提案法人名	ミズノ株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	身体能力拡張・覚醒ギア＆サービス提供と、活気に満ちた社会創出
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	移動・体験データ活用、健康増進
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【43106】 歩行アシストロボットで来場者の歩行を促進。
健康になる万博へ

提案者情報	
提案 ID	43106
単独法人の提案法人名	RT.ワークス株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	歩行アシストロボットで来場者の歩行を促進。 健康になる万博へ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内歩行アシストモビリティ
提案のポイント	カート型の歩行アシストロボットを会場内で貸出し。長時間の歩行移動に不安がある高齢者や妊婦の来場者も思う存分万博会場を楽しんでいただく。 車椅子や搭乗型のモビリティではなく、歩行をアシストするカートであるため、足を使うことによる健康の促進にも寄与し、「万博に来ることでいっぱい歩いて健康になる」を実現できる。
提案概要	<歩行アシストロボット概要> ・センサーにより路面状況（傾斜等）や、歩行スピードを検知し、歩きやすいように自動でパワーアシスト、減速をするカート型のロボット。 ・経産省の「ロボット介護機器 開発・導入促進事業」の採択を受け開発した商品で、現在、介護機器として 5000 台以上の販売実績。 ・座面もついており、座って休憩することもできる。 <導入方法> ・長時間の歩行に不安がある高齢や妊婦の来場者に貸出運用を行い、会場内での歩行、周遊を楽にすることで、ご自身の足で歩いていただきながら、健康になり万博を楽しんでいただく。 ・会場内のモビリティ、会場までの移動手動との連携した運用を行うことで、よりシームレスな移動を実現できる。 ・歩行に関するデータ（歩行速度、移動距離等）がセンサーより出力できるため、他事業者と連携し、歩行データに基づく、健康歩行アドバイスや、ゲーム要素、会場内ナビゲーション など、移動を楽にするだけでなくツールとして拡大させることが可能。（提携するパートナー、事業者は自社では現在確保しておらず、積極的なマッチングを希望）

添付資料	
提案内容補足資料	43106_1_万博 歩行アシストロボット.pdf
その他の資料	43106_2_RT2 パンフ.pdf

【43249】 視覚障がい者誘導マットを使用して動的情報を出す床

提案者情報	
提案 ID	43249
単独法人の提案法人名	錦城護謨株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	視覚障がい者誘導マットを使用して動的情報を出す床
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化
提案のポイント	来場者全てへの会場におけるイベントの案内サインを床面で行う。 目線は上ではなく下の方を向いているため床にサインがあると分かり易い。 デジタルの為、日によって案内を変更することが出来る。 また、そのデジタルコンテンツはイベント告知だけでなく、携帯などとも連動し行きたい場所をルート表示させることで集客率を上げることもできる。
提案概要	床面の動的案内を視覚障害者歩行誘導マット（以下誘導マット）の下面に配置することで すべての人が自由に利用できる空間を創ることが出来る。 視覚障害者は全く見えない「全盲」の方だけではなく、見えにくい「弱視」の方もおられるが 床に道しるべを配置することで、自分がどこにいるのかということが認識でき安心感を得られる。 誘導マットは大きな凹凸がないため、お年寄り、ベビーカー、車いす、体の不自由な人など移動弱者全般との親和性が高く、すべての人が移動しやすい環境を作ることができる。 身体の不自由な人が遠隔から操作、接客対応することが出来るロボットなども車輪系のため 凹凸がある床面では移動することがままならないが誘導マットならば問題なし。 今まで社会参加が難しかった人たちが、ロボットを介して色々なところへ行けることができる このように ユニバーサルデザインの空間を提供することで、人々の意識を自分本位ではなく、 他者への思いやりを産み出すきっかけを作り出す場を提供し 人々の意識を改革し、世界標準を変えるきっかけとする。

	エンターテインメントとしては、動画コンテンツや、体験コンテンツを流すことで 来場するすべての人に楽しみの空間を提供できる ・ 競技用車いすの世界記録とのタイムアタック競争 ・ 圧力センサーと連動したインタラクティブな演出との組み合わせ
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43284】 人にやさしい移動手段

提案者情報	
提案 ID	43284
単独法人の提案法人名	三精テクノロジーズ株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	人にやさしい移動手段
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	ユニバーサルデザイン
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【43359】 世界中どこからでも接続できる万博

提案者情報	
提案 ID	43359
単独法人の提案法人名	株式会社 toraru
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	世界中どこからでも接続できる万博
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場”外”移動の最適化（MaaS）
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43382】 自動運転機能付き貸し出し用電動車椅子

提案者情報	
提案 ID	43382
単独法人の提案法人名	株式会社プロアシスト
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	
代表法人名	
構成団体名（法人名等）	

提案内容	
提案名	自動運転機能付き貸し出し用電動車椅子
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	ハンディキャッパーの利便性改善
提案のポイント	貸し出し式の電動車椅子だが、自動運転機能付き。行きたい所に自動で行ってくれる。 高齢者、妊婦、怪我をしている方、身障者の移動の利便性改善。 IT 機能を搭載した車椅子による新たなエンターテインメント体験。
提案概要	東京ディズニーランドでは電動車椅子の貸し出しを行っている。 長時間の徒歩が必要になる場所での負担軽減のため、身障者に限定せず利用可能である。 その発展型として、行きたい所を地図で示してくれ、さらには自動で連れて行ってくれるようにし、利便性をさらに高める。 万博会場にて実証実験し、その後テーマパーク等に導入できるようにする。その先は一般道でも使えるようにする。 なお、テーマパークでは車椅子で参加できるアトラクションも現在あるが、IT 技術を駆使して車椅子の制御を行い、より楽しめるアトラクションの企画も検討する。

添付資料	
提案内容補足資料	43382_1_自動運転機能付き電動車椅子構成イメージ図.pdf
その他の資料	—

【43384】 移動中にぶつからない、経路を外れない社会

提案者情報	
提案 ID	43384
単独法人の提案法人名	株式会社プロアシスト
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	
代表法人名	
構成団体名（法人名等）	

提案内容	
提案名	移動中にぶつからない、経路を外れない社会
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	パーソナルモビリティ
提案のポイント	個人が移動している間に衝突(交通事故、障害物への接触)を回避する。 個人が目的地に移動する間に、経路から外れない
提案概要	提案のポイントから飛躍しますが、提案の概要は、視覚障害者により使用されている白杖をより良いものにしたいということ。白杖における、具体的な問題として、次のものがあります。 - 3 次元的ではない。 - 大域観がない。 3 次元的ではない、というのは、次の実例で気づきました。道で掃除をしている方が塵取りを置いていました。そこに白杖を使用している方がぶつかってしまいました。その方は、普段通る道であるから、油断されていたのかもしれませんが。白杖を超える障害物検知を視覚障害者の方に提供したい。 大域観がない、というのは、次の実例で気づきました。白杖を使用している方が、道沿いにあるドラッグストアの駐車場に迷い込まれていました。白杖にはない機能ですが、目的地に向かう経路にいるかどうか判別する機能を提供したい。 視覚障害者でなくても、目を閉じれば、同じ立場に立つことができます。また、歩きスマホをしている人は、目を開けていても、視覚障害者と同じサービスが欲しいはず。このサービスが実現すれば、歩きスマホは、マナー違反ではなくなります。つまり、すべての人が障害物検知や経路逸脱検知の恩恵を体験できると考えます。 万博会場で上記の検知を実験することを提案し

添付資料	
提案内容補足資料	43384_1_視覚障がい者の視力回復.pdf
その他の資料	—

【48799】 スマートグラスによる AR 会場案内・誘導

提案者情報	
提案 ID	48799
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	スマートグラスによる AR 会場案内・誘導
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場案内・誘導
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【48801】 ロボットを活用したユニバーサルツーリズムの促進

提案者情報	
提案 ID	48801
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	非公表
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	ロボットを活用したユニバーサルツーリズムの促進
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	ユニバーサルツーリズム
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42477】 スマートパーキング

提案者情報	
提案 ID	42477
単独法人の提案法人名	株式会社 IHI
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	スマートパーキング
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	VPP の機能も有する
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【42536】 安全・快適な移動を実現する『スマートコネクティッドロード』

提案者情報	
提案 ID	42536
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	大林組グループ
代表法人名	株式会社大林組
構成団体名（法人名等）	大林道路株式会社

提案内容	
提案名	安全・快適な移動を実現する『スマートコネクティッドロード』
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	スマートな道路空間
提案のポイント	道路が周辺の人や車とつながり、彼らの動きを予測、感知して道路状態を変化させることで安全で快適な道路環境を実現する。 車が接近すると路面が光り歩行者に注意喚起し事故を防ぐ等、人と車が安全に共存できる次世代の道路空間を創る。 自動で車線数を変えたり車の速度を調整したりして渋滞緩和や事故を未然に防ぐ。 E V車の走行中に給電を可能にする設備を整備し、給電タイムロスをなくし効率良い運行を行う。
提案概要	【人と車が安全に共存できる道路空間】 路面に『LED 導光パネル』を設置し自動運転バスやパーソナルモビリティ等が近づくと路面が光り歩行者に車両が通行することを知らせ、接触事故を防ぎ、人と車が共存する次世代の道路空間を実現する。 【全ての人にやさしく誘導する歩道】 緊急時は、出口方向へ路面を点滅させて多数の来訪者を一斉に避難させるなど、日本語の苦手な外国人を含む全ての人々が安心して楽しめる万博とする。 また、個人のスマホと路面を連動させて目的地までの最適ルートを路面の光で教えることや視覚障害者のスマホと路面を連動させて音で誘導する、周囲の人に光で道を譲るように知らせる等、全ての人にやさしい万博を実現する。 【混雑度をリアルタイムに反映した車の誘導】 路面に誘導灯を設置して車の通行状況等に応じて自動で車を目的地に誘導する。例えば、駐車場ではカメラ等で駐車している車の状況を常時把握し通行経路を適切に変更させたり、入庫・出庫のレーン数を変更させ渋滞を緩和したり、空いている区画まで誘導したりストレスフリーな駐車場を実現する。 光の点滅する速度を変更することで、車の速度を調整して衝突事故等を未然に防ぐことも可能となる。 また、周辺道路においても、車の混雑度を予測してそれに応じた車線数をリア

	ルタイムで変更させ、渋滞を緩和させることも検討する。 【EV 車の走行中給電システム】 万博会場内では、電動自動運転バス等も走行すると想定され、電動バスを充電しながら走行することができるように走行中給電システムを導入する。これにより高価な電動バスを休まず走らせることができ、投資効率を向上させることができる。 走行中給電に使用する電力は、できる限り太陽光発電等の再生可能エネルギーを利用し、交通に関するエネルギー節減や CO2 フリーを目指した環境にやさしい万博のインフラを提供する。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42616】 高耐久まくらぎ（合成木材）

提案者情報	
提案 ID	42616
単独法人の提案法人名	積水化学グループ
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	高耐久まくらぎ（合成木材）
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	鉄道インフラ
提案のポイント	鉄道インフラの建設・整備に必要な資材の耐久性向上により、将来的な廃棄物の削減と、維持管理に必要な費用削減、及び長期間の安全性確保を実現し、移動・モビリティ社会の持続可能な発展に貢献する「合成枕木」を提案する。
提案概要	鉄道インフラを構成する建築・土木構造物には、金属やコンクリートと共に木材が多用され、それら材料に由来する規格・標準も今なお多く運用されている。安全性確保のために今後増加が見込まれる、鉄道インフラ更新の費用・人員・廃棄物の削減は大きな課題であり、今後の少子・高齢化にも伴って、ますます深刻化することが予想される。 未来に向けた「移動・モビリティの持続可能な発展」のためには、上記課題に対する革新的な材料の導入が不可欠であるが、当社が独自に開発した「エスロンネオランバーFFU」製の鉄道用「合成枕木」は、木材同等の軽さ・物性・加工性を持ちながら、その耐久性を従来の木枕木に比べて3倍以上（寿命50年以上）高めており、複雑で高度な未来の鉄道インフラ構造物の安全性をアピールし、移動体の定時運行や乗り心地の向上を提供する。

添付資料	
提案内容補足資料	42616_1_資料6 高耐久まくらぎ（合成木材）.pdf
その他の資料	—

【42916】 スマート管理のためのロボット導入

提案者情報	
提案 ID	42916
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	スマート管理のためのロボット導入
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動の最適化、省人化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【42954】 駐車場の自動駐車・配車システム

提案者情報	
提案 ID	42954
単独法人の提案法人名	株式会社オーグス総研
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	駐車場の自動駐車・配車システム
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	Maas
提案のポイント	駐車場の空きスペースを探す時代は終わった！自動駐車ロボットがあなたの自動車の駐車を管理します！
提案概要	駐車場の入口まで長時間並び、並んでも空いているスペースを探すのに一苦労。駐車スペースが狭いため隣の車にぶつからないかもきになる。帰るときは出口でまた混雑。これではせっかく楽しみに来た万博も半減してしまう。 そうした駐車場（とくにスペースを探すとき）の苦労を解決するのが、自動駐車ロボット。 駐車場入口ゲートに着いたら、自動駐車ロボットがお出迎え。自動駐車ロボットが発行する QR コードをスマートフォンに読み込んで、「駐車開始」を押せば、あとは駐車ロボットが自動で駐車場に駐車してくれます。 帰るときは予めスマートフォンから「帰宅」ボタンを押すと、いくつかの出口ゲートと待ち時間が表示され、ゲートを選べば待ち時間後に出口ゲートに車が配車されるので、出口で待つイライラは解消。 料金はスマホ決済で自動徴収。財布いらず。 ■車の判別方法 所有者判別：ナンバープレート サイズ判別：車のフロント部分で車種判別＋赤外線で全長判断（改造車対策） ■利用者のメリット ①駐車場を探す手間を省く ②探している間のガソリンなどの燃料を減らせる ■運用側のメリット ①アイドリングなどの排気ガスの削減 ②決済システムによる駐車料金回収の手間削減 ③ナンバープレートによる来訪頻度、来訪エリア把握 ■その他 ナンバープレートからどの都道府県から来たかを判別。その情報をもとに近隣来

	訪者は近隣のお店情報、遠方来訪者は観光情報を提供。
--	---------------------------

添付資料	
提案内容補足資料	42954_1_提案実現イメージ_自動駐車システム.pdf
その他の資料	—

【43049】 安全・安心の自動運転社会の実現（オートバレーパーキング）

提案者情報	
提案 ID	43049
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	日本信号株式会社 大阪支社
構成団体名（法人名等）	非公表

提案内容	
提案名	安全・安心の自動運転社会の実現（オートバレーパーキング）
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	交通制御
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43337】 人にやさしいフレンドリーロボパーキング

提案者情報	
提案 ID	43337
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	人にやさしいフレンドリーロボパーキング
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	自動駐車ロボット
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43347】 ドローン等各種飛行体 格納管理駐機場

提案者情報	
提案 ID	43347
単独法人の提案法人名	三精テクノロジーズ株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	ドローン等各種飛行体 格納管理駐機場
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	－
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	－

【42417】 社会における自動配送機器の可能性

提案者情報	
提案 ID	42417
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	社会における自動配送機器の可能性
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動配送機器／ロボティクス
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42571】 ドローン・クローラを活用した自動運搬サービス

提案者情報	
提案 ID	42571
単独法人の提案法人名	関西電力株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	ドローン・クローラを活用した自動運搬サービス
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	荷物等の自動運搬
提案のポイント	万博会場は混雑する可能性が高く、来訪者の手荷物を最小限に減らしたいニーズがあると考えられるため、ドローン・クローラ等のモビリティを活用し、自動運搬する。GNSS（Global Navigation Satellite System）を利用することにより、高精度の位置測定を実現し、最小限の誤差による運搬を可能とする。
提案概要	来訪者の手荷物や購入したお土産等を選択した場所（空港・ホテル・万博入口）へドローンやクローラにて自動運搬する。観光客は余分な手荷物を持つ必要がなく、また、おむつ等の必要な物資もすぐに届けられる。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42826】 無人運転トラックによる重量物搬送

提案者情報	
提案 ID	42826
単独法人の提案法人名	株式会社 IHI
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	無人運転トラックによる重量物搬送
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	重量物の自動搬送
提案のポイント	無人（自動）運転される大型トラック（トラクタ・トレーラなど）と同トラックの運行管理システムにより、人工島内のコンテナヤードから、コンテナなどの重量物を会場内の倉庫・仮置き場などに直接、自動搬送する物流手段を提供する。
提案概要	万博会場の準備・運営時には、国内外からトラック輸送が必要な、一定量のコンテナ・機材などの重量物が、人工島内に設置されるコンテナヤードから会場内の倉庫・仮置きエリアなどへ輸送されると推測される。コンテナや重量物の輸送は通常、大型トラック（トラクタ・トレーラなど）で行われるが、特に国内では大型トラックのドライバ不足が深刻化している。そこで人工島内のような限定エリア内の定点間重量物輸送に対して、同上のシステムを提供することで、ドライバ不足の影響を受けない輸送手段を提供・PR する。

添付資料	
提案内容補足資料	42826_1_【公開資料】構内重量物搬送の省力化・自動化への取り組み（会社案内抜粋）.pdf
その他の資料	非公表

【42913】 24 時間運用可能なロボット & モビリティによる移動ソリューション

提案者情報	
提案 ID	42913
単独法人の提案法人名	株式会社ロボリユーション
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	ー
代表法人名	ー
構成団体名（法人名等）	ー

提案内容	
提案名	24 時間運用可能なロボット & モビリティによる移動ソリューション
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	会場内移動ソリューション
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【42975】 自走式クローカーサービス(デジタルキー制御)

提案者情報	
提案 ID	42975
単独法人の提案法人名	大日本印刷株式会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	自走式クローカーサービス(デジタルキー制御)
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	物流の最適化（MaaS）
提案のポイント	パビリオンワールド・グリーンワールド・ウォーターワールド間を自動運転×物流×パーソナルロッカーで結ぶ。 ユーザー端末（モバイル/ウェアラブル）をデジタルキーとして、施錠時にロッカーとユーザーを紐づけする。 ロッカーは箱単位で独立し、施錠された箱はロジセンターへ自走し、代わりの空きロッカーがセンターから送り出される。 ユーザーが場外で預けた手荷物、場内で預けた土産物は宿泊施設へ自動的に集荷される。
提案概要	「BtoC 無人物流」を万博会場設備として導入。 ユーザーが端末を通じて、自走式ロッカーを送り出す・呼び出すような形で手荷物のない周遊体験を提供する。 ユーザー端末にデジタルキー機能をアプリとして提供し、本人認証によるロッカーおよびクローカーの施錠・開錠を管理。 パビリオンワールドでは、自動搬送ロボットによるロッカーの箱単位での自走環境を構築。 パビリオンなどのお土産・物販が実施される箇所にロッカーの集合ポイントを設け、人の繁閑に応じた箱の配架を制御し、 常時空きのあるロッカースペースを創り出す。 デジタルキーでユーザーを紐づけ、施錠と共にパーソナルロッカー化して、集荷センターへ自走して保管される。 集荷センターからは代わりの空きロッカーが自走して補充される。 パーソナルロッカーはユーザー端末からの呼び出しに応じて、指定の集合ポイントに自走する。 ユーザーは別のパビリオンへの移動予定を予め指示しておくことで、パーソナルロッカーを待機させ、追加の手荷物を預けることが出来る。 最終的な退場場所に合わせて、パーソナルロッカーは会場外に整列し、開錠され

	た箱から順次集荷センターへ戻る。 外観が目印となるように、各ロッカーは色とりどりのカラーリングとする。 グリーンワールド・ウォーターワールドの宿泊施設利用者については、パーソナルロッカーがチェックインに合わせて宿泊施設へ集荷され、 ユーザーはクロークで手荷物を受け取ることが出来る。 なお移動距離や同じ集合ポイントへの集中に応じ、ロッカーはロボット式からモビリティ積載へ切り替えて移動し、 夢洲の外にある最寄りの駅で受け取る場合はトレイン輸送される。 手荷物に MaaS を取り入れることで、人による混雑が予想される行列シーンや乗降シーンを緩和。ハンドフリー化により パーソナルモビリティなどシェアライドの積極利用に相乗的な効果を得る。
--	--

添付資料	
提案内容補足資料	42975_1_自走式クロークサービス(デジタルキー制御)補足資料.pdf
その他の資料	—

【42980】 ラストワンマイル対応モビリティ機器

提案者情報	
提案 ID	42980
単独法人の提案法人名	株式会社 IHI
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	ラストワンマイル対応モビリティ機器
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	—
提案のポイント	パーキングを個配配送拠点とし、そこから個別家庭へ自動（無人）で配送する機器の実証。都内にあるパーキングで受けた荷物を自宅まで届ける、ラストワンマイルのロボット化、AGV 化現在、トラックのドライバーが各家庭まで荷物を配送しているが、配送トラックの駐車の問題や再配達によるドライバーの長時間労働や作業ロスを削減するため、パーキングのトラックから各家庭まで自動で荷物をお届けする自動化機器を開発し、実証する。
提案概要	自動化機器として、ピッキング及び走行機能を有したロボット又は搬送台車を開発する。運送会社は、都内パーキングと連携して、地域毎の宅配拠点として既存のパーキングを使う。現在パーキングは、人口の減少にともない、将来の運営に大きな不安を持っている。そこで、パーキングを、「車を駐車する場所」から、「荷物を配送する拠点」と位置づけ、有効活用する。但し、パーキングの有効活用だけでは、ドライバーの長時間労働や作業ロスは改善されない為、ドライバーの代わりに、各家庭まで自動で配送する機器を開発することで、路上駐車、既存パーキングの有効活用、更にはドライバーの作業改善といった数々の問題を解決することができる。IHI としては、ポート（発着点／パーキング）を供給することはできるが、駐車場から各家庭までの移動方法（人、自転車、車、路面状況をすべて認識し、事故の無い配送の実現）、移動管理方法、輸送トレーサビリティといった自動化機器の技術的課題の解決のみならず、用途開発のための法整備や、共同開発企業、或いは協業できるお客さまの発掘など、課題は多い。

添付資料	
提案内容補足資料	42980_1_【ラストワンマイル対応モビリティ機器】添付用資料.pdf
その他の資料	—

【43022】 パワースーツを利用し働く人が輝く未来社会の働き方デザイン

提案者情報	
提案 ID	43022
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	－
代表法人名	－
構成団体名（法人名等）	－

提案内容	
提案名	パワースーツを利用し働く人が輝く未来社会の働き方デザイン
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	会場内でのモノの移動の最適化
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	非公表

【43040】 トラックへの自動ローディング／アンローディング機器

提案者情報	
提案 ID	43040
単独法人の提案法人名	株式会社 IHI
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	トラックへの自動ローディング／アンローディング機器
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	—
提案のポイント	トラックへのローディング・アンローディングを自動化し、荷捌き作業員不足の解決策を提供する機器の実証。製造メーカーに限らず、拠点から拠点への輸配送はトラックが多く用いられている。現在各拠点で作業員が乗ったフォークリフトにて、トラックへのローディング・アンローディングを行っている。昨今の人手不足等で、優秀なフォークマンの確保が次第に難しくなっている。その人手不足対策として、自動化機器を開発し、実証する。
提案概要	自動化機器として、トラックへのローディング・アンローディング機能を有したロボット又は搬送台車を開発する。製造工場や配送センターなどの輸配送には、必ずといっていいほどトラックが使用される。トラックへのローディング・アンローディングを自動化するため、①自動化設備（ロボット等）によるローディング・アンローディングの自動化②トラックの荷台部分を規格化し、荷台部分を自動でローディング・アンローディングする機構の開発、という2つの面から検討する。①については、既の実証されているピッキングロボットの適用による実証が行える。課題は協業できるお客さまを発掘すること。②については、これから開発となる。既存の荷台の中から自動的にローディング・アンローディングするケースと、荷台自体を規格化し荷台ごと自動的にローディング・アンローディングするケースの、両面からの検討を行う。IHIとしては、モノをハンドリング、搬送する技術を有しているが、特に②のケースではトラック側（自動車メーカー側）との連携が不可欠である。

添付資料	
提案内容補足資料	43040_1_【トラックへの自動ローディング／アンローディング機器】添付用資料.pdf
その他の資料	—

【43144】 会場荷物配送を最適化する自動配送マイクロモビリティ

提案者情報	
提案 ID	43144
単独法人の提案法人名	株式会社 デナリパム
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	会場荷物配送を最適化する自動配送マイクロモビリティ
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	マイクロモビリティ配送、AI
提案のポイント	万博会場にて、配送マイクロモビリティを床下などの空き空間で使用することで、会場の混雑などに影響されない、自動化された荷物配送を実現する。 また、配送データを、天候・気温・日時・来場者の各データと組み合わせ、AIで予測分析、開催期間内の必要物資を最適化し品不足やフードロスを解消する。 SDGs の"11.住み続けられるまちづくり"と"12.つくる責任つかう責任"を達成目標とする。
提案概要	会場での物資配送は、場内の混雑に影響され、回数などが制限される。 制限されるため、パビリオンに必要な物資をその都度搬入できず、廃棄の可能性が高い食材などを多く保管せざるを得なくなる。 また、会場内の、ごみ・不用品が搬出できず、無駄なスペース確保や、あふれたごみ箱など不快な光景も発生する。 さらに、搬入する物資の量も、勘と経験に頼ることが多く、特に新しいテーマを持つイベントでは事前想定が難しく、品不足や過剰品の廃棄も少なからず発生する。 これらの課題を、会場の床下などの空き空間を活用した、マイクロモビリティによる自動的な配送と、 配送データと会場で発生した様々なデータを使用した物資需要の予測分析で、解決する。 配送にマイクロモビリティを使用することで、狭い場所での荷物配送を可能にし、配送用コンベアーや物流用ソーター等の大型設備を不要にする。 本提案を実現することで、人の往来を妨げる地上での荷物配送はなくなり、見えない床下での効率的な配送を行うことができる。 また、配送実績等の需要予測から各パビリオンでの品不足や無駄な廃棄が解消される。 将来的に本提案の技術を活用して、自動で人と物を結び生活を見守る、未来の街を実現したい。

添付資料	
提案内容補足資料	43144_1_micrologic_denaripam_plan_20200110_p1.pdf
その他の資料	非公表

【43277】 万博施設自動清掃

提案者情報	
提案 ID	43277
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	万博施設自動清掃
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転・清掃・環境配慮
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43314】 会場内外の物流・店舗自動化

提案者情報	
提案 ID	43314
単独法人の提案法人名	—
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	会場内外の物流・店舗自動化
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転車両
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43339】 安心・安全な MaaS 実現に向けた支援

提案者情報	
提案 ID	43339
単独法人の提案法人名	非公表
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	安心・安全な MaaS 実現に向けた支援
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	自動運転および災害時物流
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【39332】 ワークেশヨナル・ビークル

提案者情報	
提案 ID	39332
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	ワークেশヨン・コンソーシアム・ジャパン
代表法人名	ブロケイダ合同会社
構成団体名（法人名等）	株式会社イノベーションプラス 株式会社アドリブワークス

提案内容	
提案名	ワークেশヨナル・ビークル
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	ワークেশヨン
提案のポイント	キャンピングカーをベースとしたモバイルオフィスで自由な生き方を実します。屋根のソーラー、バッテリー、エアコン装備で災害時もシェルターになります。
提案概要	国内キャンピングカー市場が拡大しつつあり、トラックシャーシを使ったキャブコンバージョン型は大容量バッテリーや家庭用エアコン装備が基準になりつつあるなど、オールシーズンの生活空間として非常に快適に利用できます。 このベース車の屋根にソーラーパネルを敷き詰め、停車時に充電し、仕事や生活用の電力を自立して賄うシステムを構築します。 また、5G の通信環境やプロジェクターを装備することで、どこでも快適な仕事空間を提供します。 将来的には PHV／EV トラックをベースシャーシとすることで、ゼロエミッション型のモバイルオフィス・モバイルリビングになります。 ラインアップとして、移動を重視したキャブコンバージョン型の他、定置利用重視でコストを抑えたキャンピングトレーラー型の提供もできます。 自立型エアコン装備により、国内だけでなく、アジア展開も可能です。

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	39332_2_ワークেশヨナル・ビークル公開.pdf

【40026】 BeatMap®

提案者情報	
提案 ID	40026
単独法人の提案法人名	株式会社ミックウェア
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	BeatMap®
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	—
提案のポイント	非公表
提案概要	非公表

添付資料	
提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【42618】 軽量・高意匠シート

提案者情報	
提案 ID	42618
単独法人の提案法人名	積水化学グループ
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	軽量・高意匠シート
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	モビリティ内外装
提案のポイント	モビリティの内外装に用いることのできる軽量化、高意匠に寄与するプラスチックシートの提案。 （医療関係等に使用されるロボット外装にも適用可能）
提案概要	未来社会に向け、空飛ぶ自動車（ドローン）、自動運転、超高速鉄道の普及が進められている。 これらの場面には、軽量性とデザイン性が要求され、当社のプラスチックシート（KYDEX）を用いることができる。 また、5G を使った遠隔医療用ロボットなど、人と触れ合うロボット開発も盛んになってくるが、こうしたロボットの外装もデザイン性に優れ、軽量でかつ耐薬品性のあるプラスチックシートが求められる。

添付資料	
提案内容補足資料	42618_1_資料7 軽量・高意匠シート（KYDEX）.pdf
その他の資料	—

【42632】 パーソナルモビリティと一体化した新しい『玄関のない家』

提案者情報	
提案 ID	42632
単独法人の提案法人名	ー
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	慶應義塾大学 SFC 研究所（ソーシャル・ファブ리케이션・ラボ）＋大和ハウス工業株式会社＋ファブ地球社会コンソーシアム
代表法人名	非公表
構成団体名（法人名等）	大和ハウス工業株式会社 ファブ地球社会コンソーシアム参加企業

提案内容	
提案名	パーソナルモビリティと一体化した新しい『玄関のない家』
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	移動、健康、高齢化社会
提案のポイント	高齢化社会を救うべく、パーソナルモビリティのベンチャー企業が多数登場している。しかし日本では、玄関で靴を履き替える風習が、室内と外出を隔てる要因となっており、パーソナルモビリティも住宅内外を繋げて使用することはできていない。そこで万博を期に、モビリティベンチャーとハウスメーカーが、高齢者が外に出やすくなることを共通目的とし、『玄関のない新しい住宅』を共同で構想、モデルルームとして実際に建設する。
提案概要	今後の高齢化社会においては、気軽に家から外出し、近所の散策や買い物を楽しむためのパーソナル・モビリティ技術や小型荷物搬送ロボットの技術が重要である。すでに社会へ普及をはじめている WHILL 株式会社の電動車いすは、角度 10 度・段差 5cm を超えることができる。Amoeba Energy 株式会社の小型荷物輸送ロボットは、角度 35 度・段差 18cm を上ることができ、マンションや住宅内の急こう配の箇所、荷物を搭載しながら登ることが可能である。 しかしながら、「玄関」で家の外と内を明確に隔て、そこで靴を履き替える風習のある日本の住宅構造では、どうしても「玄関」の部分でモビリティやロボットがスムーズに移動できない課題が生まれてしまう。これは、物理的な「段差」の問題だけではなく、屋外でモビリティやロボットで活動して帰宅する際に、タイヤの汚れや濡れが室内に侵入することをどうとらえるかといった問題が含まれる。こうした問題のため、結果的には、住宅の構造そのものを一から見直さざるを得ず、パーソナルモビリティメーカーとハウスメーカーが一緒になって、高齢者のライフスタイルを軸とした「未来」を、高次のすりあわせを検討する必要がある。「玄関」がなく、内外がシームレスにつながってすぐに「外」への意識が芽生えるような、新しい『「玄関」のない新しい「住宅」』をコラボレーションにより構想し、モデルルームを実際に建設する。

添付資料

提案内容補足資料	非公表
その他の資料	—

【43175】 健康被害を回避し、脱炭素化を目指す未来のモビリティ像の提案

提案者情報	
提案 ID	43175
単独法人の提案法人名	株式会社地域未来研究所
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	健康被害を回避し、脱炭素化を目指す未来のモビリティ像の提案
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分野】	脱ディーゼル、地球温暖化対策
提案のポイント	EXPO2025 では「いのち輝く未来社会のデザイン」を標榜しており会場アクセス及び会場内移動に健康被害や地球温暖化をもたらすモビリティは極力回避することが求められる。 とりわけその排ガスが健康被害をもたらすため脱ディーゼルが世界的な潮流となっている今、ディーゼル車が会場内外における輸送の主流を担うことを避け様々な環境優良車を適材適所で組み合わせることで SDGs 達成に貢献する未来のモビリティ像を示す。
提案概要	EXPO2025 のメインテーマとサブテーマに共通するキーワードは“いのち”であり、これを輝かせ、救い、力を与え、つなぐことを目指す中で、本提案では会場内外のモビリティに着目し、排ガスによる健康被害の回避、地球温暖化抑制の観点から SDGs 達成に寄与するディーゼル代替燃料車を活用した輸送システムを次の2つの視点から提案する。 1 点目は健康被害の回避である。 ディーゼルエンジンの排ガスに含まれるPM（粒子状汚染物質）は、WHO傘下の国際がん研究機関により、その発がん性が指摘されており、またSOxはぜんそくや酸性雨の原因になるといわれている。このため、欧州を中心に脱ディーゼルが世界的な流れとなっており、例えばパリ市は2024年のオリンピックにあわせ、市内へのディーゼル車乗り入れの段階的禁止を発表している。我が国もこの流れに乗り遅れない姿勢をアピールすることが重要である。 2 点目は地球温暖化防止である。 今回提案する輸送システムに用いるディーゼル代替燃料は、再生可能エネルギー（太陽光、生ごみ・食品残渣等の発酵によるバイオメタン、水素）を活用できることを大きな特徴としている。世界が注目する万国博覧会においてディーゼルの代替となる再生可能エネルギーの輸送用燃料としての活用をアピールすることは大きな意味を持つ。さらにこれらの仕組みは既存の技術を活用して直ちに実現できるものであり、この点も実用化の面から重要なポイントとなる。なお、会場内

	で製造できる再生可能エネルギーには限りがあるため、今回の提案では低炭素化石由来の水素、天然ガスをバックアップとして活用してコストを抑制しつつ、安定的に輸送事業を運用できるシステムを構築する。 この実験を通じて輸送用燃料としての水素やバイオメタン、合成メタン（メタネーション）の適材適所で多様な活用方法を万博会場で実証する。
--	---

添付資料	
提案内容補足資料	43175_1_添付_8-1_5 に関する資料.pdf
その他の資料	43175_2_添付_8-2_その他.pdf

【48736】 ウェルネスパビリオンとしてのクルーズ客船

提案者情報	
提案 ID	48736
単独法人の提案法人名	沖縄奄美クルーズ事業開発合同会社
提案団体名（コンソーシアム等の名称）	—
代表法人名	—
構成団体名（法人名等）	—

提案内容	
提案名	ウェルネスパビリオンとしてのクルーズ客船
検討テーマ【テーマ】	③移動・モビリティ
【分 野】	洋上パビリオン
提案のポイント	会場の沖合にウェルネスをテーマとしたクルーズ客船を錨泊。生活空間としての客室、キッチンテクノロジー等を用いたレストラン、発電から蓄電、造水から排水まで、健康の未来・食の未来・環境の未来を映すパビリオンとして活用する。
提案概要	・ 2025 年以降、沖縄や奄美の離島での就航を目指すクルーズ客船を万博会場で活用する。 ・ 客船は全長約 200m、客室数 500～1,000 室、カフェやライブラリー、ヨガスタジオや、海に直接アクセスできるマリンデッキを持つ。 ・ 万博期間中は会場（ウォーターワールド）に隣接する位置に錨泊し、浮き栈橋で会場から乗下船する。 ・ 客船建造にあたっては、ウェルネスをテーマに健康の未来・食の未来・環境の未来を実現する技術をリビングラボ的に広く募集し、万博期間中のみならず終了後には実際のクルーズ客船の機能／サービスとして実装・運用する。

添付資料	
提案内容補足資料	48736_1_ウェルネスパビリオンとしてのクルーズ客船実現イメージ図.pdf
その他の資料	—